

局	番号	路線概況
旭	1	天北線下頓別(しもとんべつ)駅を起点に、宇津内川沿いを遡上。
旭	2	名寄本線下川駅隣接の下川貯木場を起点に、下川ベンケ川沿いを遡上。
旭	3	下川貯木場を起点に、下川ベンケ川沿いを遡上。
旭	4	下川貯木場を起点に、サンル川沿いを北上。
旭	5	名寄本線一ノ橋駅隣接の一の橋貯木場を起点に、名寄川沿いを奥部まで南進。
旭	6	奥名寄森林鉄道の終点から、かじか沢沿いを延伸する延長線。
旭	7	名寄本線一ノ橋駅隣接の一の橋貯木場を起点に、シカリベツ川沿いを北進。
旭	8	然別線から名寄川とシカリベツ川との合流点付近で分岐し、名寄川を下り下流のモサンル川沿いに入り北上。
旭	9	土別軌道奥土別駅を起点に、天塩川沿いを東進し、岩尾内川との分岐付近から南進を続け、最奥部ポンテシオ川との合流点付近まで延伸。
旭	10	奥土別駅を起点に、ベンケヌカナン川沿いを小沢川との合流点付近まで南下。
旭	11	奥土別森林鉄道から天塩川と似狭川との合流点付近で分岐し、似狭川沿いを北見沢川との合流点付近まで遡上。
旭	12	奥土別森林鉄道から天塩川とサックル川との合流点付近で分岐し、サックル川沿いを遡上。
旭	13	石北本線上川駅隣接の上川貯木場を起点に、石狩川沿いを厚層峡付近まで遡上。
旭	14	根室本線落合駅隣接の落合貯木場を起点に、空知川支流のシーソラプチ川沿いを奥部まで北進。
旭	15	落合森林鉄道から清水沢との合流点付近で分岐し、清水沢沿いを遡上。
旭	16	落合貯木場を起点に、空知川支流のルウオマンソラプチ川からトラム川沿いを遡上。
旭	17	根室本線幾野駅隣接の幾野貯木場を起点に、幾野川を遡上。
旭	18	根室本線金山駅を起点に、トナシベツ川沿いを夕張岳東麓まで遡上。
旭	19	羽幌線羽幌駅隣接の羽幌貯木場を起点に、羽幌川沿いを奥羽幌付近まで遡上。
旭	20	羽幌森林鉄道から羽幌川と下二俣川との合流点付近で分岐し、下二俣川沿いを遡上。S34、全線を羽幌森林鉄道に編入。
旭	21	羽幌線古丹別駅を起点に、古丹別川沿いを奥部まで遡上。
旭	22	羽幌線古丹別駅を起点に、三毛別川沿いを奥部まで遡上。
旭	23	留萌から延びる天塩炭鉱鉄道の終点運布を起点に、小平薬(おびらしべ)川沿いを遡上。
北	1	旧網走線置戸駅隣接の置戸貯木場を起点に、常呂川沿いを勝山(勝山までを置戸本線扱い)を経て、上ホロカトコロ沢分岐まで遡上。
北	2	置戸森林鉄道から勝山付近で分岐し、仁居常呂川沿いを奥部まで遡上。
北	3	置戸森林鉄道から常呂川と墓地の沢川との合流点付近で分岐し、墓地の沢川沿いを遡上。
北	4	置戸森林鉄道から安住付近、常呂川とオンネアンズ川との合流点付近で分岐し、オンネアンズ川沿いを遡上。
北	5	置戸森林鉄道から安住付近、常呂川とボンオンネアンズ川との合流点付近で分岐し、ボンオンネアンズ川沿いを遡上。
北	6	土居常呂支線から常呂川とホロカトコロ川との合流点付近で分岐し、ホロカトコロ川沿いを遡上。
北	7	土居常呂支線の終点から、常呂川本流沿いを遡上。
北	8	土居常呂線から常呂川とイクサネツ川との合流点付近で分岐し、イクサネツ川から小屋の沢沿いを遡上。
北	9	小屋の沢線から55林班沢合流点付近で分岐し、55林班沢沿いを遡上。
北	10	小屋の沢線から小屋の沢とイクサネツ川との合流点付近で分岐し、イクサネツ川沿いを遡上。
北	11	仁居常呂支線から仁居常呂川と百林班の沢川との合流点付近で分岐し、百林班の沢川沿いを遡上。
北	12	仁居常呂支線から仁居常呂川とウオコビ川との合流点で分岐し、ウオコビ川沿いを遡上。
北	13	仁居常呂支線から96林班沢付近で分岐し、仁居常呂線に沿って南下。
北	14	仁居常呂支線から98林班沢付近で分岐し、98林班まで延伸。
北	15	仁居常呂支線から仁居常呂川と林班界の沢川との合流点付近で分岐し、林班界の沢川沿いを遡上。
北	16	置戸森林鉄道から常呂川と鹿の子沢川との合流点付近で分岐し、鹿の子沢川沿いを遡上。
北	17	石北本線留辺蘂駅隣接の留辺蘂貯木場を起点に、無加川沿いを大町まで遡上。S25、旭北峠から旭川局層雲峡地区まで延伸工事、S29、竣工。
北	18	温根湯森林鉄道から大和付近、無加川と土気連別川との合流点で分岐し、土気連別川沿いを北上。
北	19	温根湯森林鉄道から34号沢合流点で分岐し、34号沢(枇杷牛沢)沿いを南下。
北	20	温根湯森林鉄道から37号沢合流点で分岐し、37号沢沿いを北上。
北	21	温根湯森林鉄道から52号沢合流点で分岐し、52号沢沿いを南下。
北	22	52号沢から起点付近で分岐し、120林班沢沿いを南下。
北	23	温根湯森林鉄道から56号沢合流点で分岐し、56号沢沿いを北上。
北	24	温根湯森林鉄道から42号沢合流点で分岐し、42号沢沿いを南下。
北	25	温根湯森林鉄道からヌプリオマナイ沢合流点で分岐し、ヌプリオマナイ沢沿いを遡上。
北	26	温根湯森林鉄道から湯の滝付近で分岐し、塩の湯沢沿いを遡上。
北	27	温根湯森林鉄道からニセイケシヨマップ川との合流点で分岐し、ニセイケシヨマップ川沿いを遡上。
北	28	相生線津別駅隣接の津別貯木場を起点に、津別川沿いを奥部の6の沢合流点付近まで遡上。
北	29	本流線から津別川とセンウンツベツ川との合流点付近、上里で分岐し、センウンツベツ川沿いを遡上。
北	30	支流線からセンウンツベツ川と歩道の沢との合流点で分岐し、歩道の沢沿いの68林班内を延伸。
北	31	支流線からセンウンツベツ川とセンウンツベツ支流との合流点で分岐し、センウンツベツ支流沿いの70林班内を延伸。
北	32	本流線から津別川と3ノ沢川との合流点付近で分岐し、3ノ沢川沿いを遡上。
北	33	支流線からセンウンツベツ川とルークシュベツ川との合流点付近で分岐し、ルークシュベツ川沿いを遡上。
北	34	本流線から津別川と6ノ沢川との合流点付近で分岐し、6ノ沢川沿いを遡上。
北	35	上札鶴(現、線)駅隣接の貯木場を起点に、斜里川岸まで到達し斜里川沿いを遡上。
北	36	上札鶴森林鉄道から斜里川岸手前で分岐し、札鶴川沿いを遡上。
北	37	上札鶴貯木場から、オニセツ川沿いを南下。
北	38	上札鶴本流線から上札鶴川とタララッベ川との合流点で分岐し、タララッベ川沿いを遡上。
北	39	石北本線の開通年に上生田原(現、生田原)駅隣接の貯木場を起点に、生田原川を遡上し、奥生田原付近で支線沢に入り奥部まで延伸。
北	40	生田原森林鉄道から生田原川と浦島内川との合流点付近で分岐し、奥部まで遡上。S26、生田原森林鉄道に合併。
北	41	ウラシマナイ支線から浦島内川と武利意越川との合流点付近で分岐し、武利意越川沿いを遡上。
北	42	石北本線丸瀬布駅隣接の丸瀬布貯木場を起点に、武利川沿いを最奥部の濁川との合流点上部まで遡上。
北	43	武利森林鉄道から武利川と湯ノ沢川との合流点付近で分岐し、湯ノ沢川沿いを遡上。
北	44	武利森林鉄道から武利川とトムイルペンベ沢との合流点付近で分岐し、トムイルペンベ沢沿いを遡上。
北	45	武利森林鉄道から武利川と七ノ沢との合流点付近で分岐し、七ノ沢沿いを遡上。
北	46	武利森林鉄道から武利川と十二ノ沢との合流点付近で分岐し、十二ノ沢沿いを遡上。
北	47	武利森林鉄道から終点手前の武利川と濁川との合流点付近で分岐し、濁川沿いを遡上。
北	48	武利森林鉄道から武利川と十三ノ沢との合流点付近で分岐し、十三ノ沢沿いを遡上。
北	49	丸瀬布貯木場を起点に、丸瀬布川沿いをオロピリカ川との合流点付近まで遡上。
北	50	上丸瀬布森林鉄道から丸瀬布川とオロピリカ川との合流点付近で分岐し、オロピリカ川沿いを遡上。
北	51	渚滑線濁川駅隣接の濁川貯木場を起点に、渚滑線沿いに滝上市街手前まで西進し、渚滑川沿いを最奥部のミタラシヨツ川合流点付近まで南下。
北	52	滝上森林鉄道の終点から、ミタラシヨツ川沿いを遡上。
北	53	濁川駅隣接の濁川貯木場を起点に、渚滑川支流のオンシラネツ川沿いを奥部のカミオンシラネツ川合流点付近まで遡上。
北	54	濁川森林鉄道からオンシラネツ川とベンケブシュナイ川との合流点付近で分岐し、ベンケブシュナイ川沿いを遡上。
北	55	濁川森林鉄道からオンシラネツ川とベンケベセナイ(ペペロナイ)川との合流点付近で分岐し、ベンケベセナイ川沿いを遡上。
帯	1	陸別駅西側隣接の陸別第2貯木場を起点に、利別川支流の斗満川沿いを遡上。
帯	2	斗満森林鉄道の終点から、斗満川を更に遡上。
帯	3	斗満森林鉄道から斗満川と新斗満川との合流点付近で分岐し、新斗満川沿いを遡上。
帯	4	フトカラニオトマム支線の終点付近から、尾根部を越えて敷柳別川沿いを遡上。
帯	5	斗満森林鉄道から斗満川と斗満熊の沢川との合流点付近で分岐し、斗満熊の沢川沿いを遡上。
帯	6	斗満森林鉄道から斗満川と太辛川との合流点付近で分岐し、太辛川沿いを遡上。
帯	7	旧網走線(池北線)の陸別駅東側隣接の陸別第1貯木場を起点に、陸別川沿いを最奥部まで遡上。
帯	8	陸別森林鉄道から陸別川と中陸別川との合流点付近で分岐し、中陸別川沿いを遡上。
帯	9	陸別森林鉄道の最奥部、陸別川と清川との合流点付近で分岐し、清川沿いを遡上。
帯	10	陸別森林鉄道の最奥部、陸別川と分流川小川との合流点付近で分岐し、分流川小川沿いを遡上。
帯	11	陸別森林鉄道から陸別川と取布朱川との合流点付近で分岐し、取布朱川沿いを遡上。
帯	12	陸別駅東西隣接の第1貯木場と第2貯木場との連絡線。
帯	13	旧網走線(池北線)の足寄駅隣接の足寄貯木場を起点に、足寄川沿いを奥部の白水沢との合流点付近まで遡上。
帯	14	足寄森林鉄道の終点から、フウツアツシヨロ川沿いを伊由谷岳山麓まで遡上。
帯	15	足寄森林鉄道の終点から、白水川沿いを遡上。S10開設の路線をS16に全廃後に再開設。

94	帯	16	足寄森林鉄道の終点から、足寄川沿いを遡上。
95	帯	17	足寄森林鉄道から足寄川と稲牛川との合流点付近で分岐し、稲牛川沿いを遡上。
96	帯	18	稲牛支線から稲牛川とボンイナウシ川との合流点付近で分岐し、ボンイナウシ川を遡上。
97	帯	19	稲牛支線から上稲牛付近で分岐し、キムクンディナウシュベツ川沿いを遡上。
98	帯	20	足寄森林鉄道から瀧本町付近で分岐し、蝶瀧川方向に延伸。
99	帯	21	足寄森林鉄道から宮城付近で分岐し、二十一線沢川沿いを遡上。
100	帯	22	足寄森林鉄道から鳥取上流付近で分岐し、六百三十七点沢川沿いを遡上。
101	帯	23	足寄森林鉄道からホルンアショロ川との合流点付近で分岐し、ホルンアショロ川沿いを遡上。
102	帯	24	北海道拓殖鉄道屈足駅を起点に、十勝川沿いをトムラウシ川と十勝川との合流点の二股付近まで北上。
103	帯	25	十勝上川森林鉄道から十勝川とチカベツ川との合流点付近で分岐し、チカベツ川を遡上。
104	帯	26	十勝上川森林鉄道の終点から、十勝川沿いをユウ十勝川との分岐点付近まで遡上。
105	帯	27	シートカチ支線から十勝川とトノカリウシュベツ川との合流点付近で分岐し、トノカリウシュベツ川沿いをオプタテシケ川との合流点付近まで遡上。
106	帯	28	シートカチ支線から十勝川とホロカ十勝川との合流点付近で分岐し、ホロカ十勝川沿いを遡上。
107	帯	29	シートカチ支線から十勝川とオバナイ沢との合流点付近で分岐し、オバナイ沢沿いを遡上。
108	帯	30	シートカチ支線から十勝川とトムラウシ川との合流点付近で分岐し、トムラウシ川沿いをボントムラウシ川との合流点付近まで遡上。
109	帯	31	トムラウシ支線からクマ沢川との合流点付近で分岐し、クマ沢川沿いを遡上。
110	帯	32	土幌線の終着、十勝三股駅を起点に、音更川沿いを御殿大橋付近まで遡上。
111	帯	33	十勝三股駅を起点に、中の川沿いを奥部まで遡上。
112	帯	34	根室本線上尾幌駅を起点に、釧路経営区60林班まで延伸。
113	札	1	定山溪鉄道定山溪駅を起点に、豊平川沿いを二股付近まで延伸。
114	札	2	定山溪森林鉄道終点の二股から、右股沿いを遡上。
115	札	3	定山溪森林鉄道手前の二股から、左股沿いを遡上。
116	札	4	千歳線恵庭駅隣接の恵庭貯木場を起点に、滝川沿いを漁岳山麓の滝の上まで遡上。一部は、王子製紙がS21に開設した路線をS6に買収したもの。
117	札	5	恵庭森林鉄道から漁川とラルマナイ川との合流点付近で分岐し、ラルマナイ川沿いを遡上。
118	札	6	幌内線幾春別駅隣接の幾春別貯木場を起点に、幾春別川沿いを左股付近の合流点付近まで遡上。
119	札	7	幾春別森林鉄道終点から、奥部に延伸。(2級線)
120	札	8	幾春別森林鉄道から幾春別川と菊面沢との合流点付近で分岐し、菊面沢沿いを遡上。
121	札	9	大夕張鉄道遠幌駅を起点に、遠幌加別川に沿って北上。
122	札	10	大夕張鉄道大夕張炭山駅隣接の貯木場を起点に、夕張川と日陰の沢との合流点付近まで遡上。
123	札	11	大夕張鉄道南大夕張駅隣接の貯木場を起点に、バンケモユーバロ川沿いを遡上。
124	札	12	下夕張森林鉄道から夕張川とバンケモユーバロ川との合流点付近で分岐し、白金川沿いを遡上。シューバロダム建設に伴い三絛橋を設置。
125	札	13	下夕張森林鉄道からバンケモユーバロ川と盤の沢との合流点付近で分岐し、盤の沢沿いを遡上。
126	札	14	根室本線上芦別駅隣接の上芦別貯木場を起点に、芦別川沿いを惣芦別川との合流点付近まで遡上。
127	札	15	芦別森林鉄道の終点から、芦別川沿いを更に遡上。
128	札	16	芦別森林鉄道から芦別川と惣顔真布川との合流点付近で分岐し、惣顔真布川沿いを遡上。
129	札	17	芦別森林鉄道から芦別川と八月沢川との合流点付近で分岐し、八月沢川沿いを遡上。
130	札	18	芦別森林鉄道から芦別川とサキベンベツ川との合流点付近で分岐し、サキベンベツ川沿いを遡上。
131	札	19	秩別林道からサキベンベツ川と小滝の沢川との合流点付近で分岐し、小滝の沢川沿いを遡上。
132	札	20	芦別森林鉄道から芦別川と幌子芦別川との合流点付近で分岐し、幌子芦別川沿いを遡上。
133	青	1	青森貯木場を起点に、津軽半島東岸の山際を蟹田まで北上し、西進、中山山地を二つの隧道で越え、今泉から南進し喜良市に至る大幹線。
134	青	2	津軽森林鉄道起点側から最初の支線。野木和公園手前3.3km地点で本線から分岐し、天田内川沿いを51林班高ウ沢まで遡上。
135	青	3	瀬戸子付近7.6km地点で本線から分岐し、瀬戸子沢沿いを40林班濁滝まで遡上。
136	青	4	瀬戸子支線上流部で分岐し、船打沢沿いを遡上。
137	青	5	奥内付近9.5km地点で本線から分岐し、奥内川沿いをカベ山沢まで遡上。
138	青	6	清水付近11.0km地点で本線から分岐し、陸奥湾沿いの清水貯木場とを連絡。青森貯木場まで木材を海上輸送するための支線。
139	青	7	内真部付近11.4km地点で本線から分岐し、内真部貯木場を経て砂川沿いに保護林入口まで遡上。
140	青	8	内真部貯木場から分岐し、白滝沢沿いを樋ノ沢まで遡上。S261一且牛馬道に格下げとなるがS31に復活。
141	青	9	六枚橋付近13.5km地点で本線から分岐し、六枚橋川沿いを滝ノ沢まで遡上。分岐北側に貯木場を設置。
142	青	10	六枚橋支線終点で分岐し、5林班黒滝まで遡上。
143	青	11	六枚橋支線2.2km地点で分岐し、大釜沢まで遡上。
144	青	12	後潟付近15.4km地点の後潟貯木場で本線から分岐し、後潟川沿いを遡上。
145	青	13	国有林に入る付近で後潟支線から分岐し、小川平沢沿いを遡上。
146	青	14	後潟支線上流部で分岐し、松山沢沿いを16林班まで遡上。
147	青	15	長科付近17.4km地点で本線から分岐し、長科川沿いを松ノ沢まで遡上。
148	青	16	小館付近18.6km地点で本線から分岐し、阿弥陀川沿いを江利山国有林銅屋沢合流点まで遡上。
149	青	17	蓬田付近20.5km地点で本線から分岐し、蓬田川沿いを58林班早津沢合流点まで遡上。
150	青	18	瀬辺地付近23.7km地点で本線から分岐し、大川目沢沿いに大川目貯木場まで遡上。
151	青	19	高根付近で瀬辺地支線から分岐し、大きく迂回しながら西股沢に取り付き遡上。
152	青	20	高根分線が西股沢に取り付いた付近で分岐し、砂川沿いを遡上。
153	青	21	南沢付近32.4km地点で本線から分岐し、南沢沿いを西小国国有林まで遡上。
154	青	22	南沢と同じ地点で本線から分岐し、南俣国有林まで遡上。
155	青	23	野脇付近で本線から分岐し、清水股沢沿いを東小国山国有林10林班まで遡上。
156	青	24	大平付近で本線から分岐し、高石股沢沿いを高石股国有林まで遡上。
157	青	25	大平上流の沢辺付近37.5km地点で本線から分岐し、砂川沿いを西小国山国有林38林班まで遡上。
158	青	26	砂川支線2.2km地点から分岐し、無沢沢沿いを西小国山国有林42林班まで遡上。
159	青	27	砂川支線3.1km地点から分岐し、石川沢沿いを西小国山国有林44林班まで遡上。
160	青	28	小股貯木場付近39.8km地点で本線から分岐し、大川目沿いに早津沢合流点まで遡上。
161	青	29	六郎隧道手前で本線から分岐し、小股沢沿いを南下。
162	青	30	今泉停車場で本線から分岐後、十三湖沿いを西進し、市浦署相内貯木場まで到達。
163	青	31	藤の森付近で本線から分岐し、今泉川本流、更に今泉母沢沿いを遡上。
164	青	32	今泉母沢線の中間付近で分岐し、早池沢沿いを遡上。
165	青	33	薄市付近で本線から分岐し、薄市川沿いを中之股貯木場を経て倉ノ沢中ノ股合流点まで遡上。
166	青	34	薄市支線が国有林に入る付近2.3km地点で分岐し、母沢沿いを遡上。
167	青	35	薄市支線が国有林に入る2.3km付近で分岐し、相ノ股沢沿いを遡上。
168	青	36	薄市支線が国有林に入る付近2.3km地点の中ノ股貯木場から、中ノ股沿いを焼家戸沢官舎まで遡上。
169	青	37	上高根付近で本線から分岐し、尾別川沿いを尾別国有林33林班太郎右衛門沢口まで遡上。
170	青	38	向町付近で本線から分岐し、中里川沿いを中之股まで遡上。
171	青	39	五林付近で本線から分岐し、宮野川沿いを母沢貯木場を経て平滝沢合流点まで遡上。
172	青	40	宮ノ沢支線の国有林に入る付近2.7km地点で分岐し、大石沢沿いを遡上。
173	青	41	喜良市貯木場を起点に、金木川沿いの相ノ股貯木場を経て母沢を遡上。
174	青	42	喜良市支線上流部で分岐し、常家戸沢沿いを遡上。
175	青	43	喜良市支線上流部で分岐し、木連沢沿いを遡上。
176	青	44	喜良市支線の起点上部で分岐し、鹿の子滝を経て33林班俣右衛門沢合流点まで遡上。
177	青	45	金木川、相ノ股合流点付近で喜良市支線から分岐し、金木川沿いを遡上。上流部で更に分岐。
178	青	46	喜良市川支線の中間付近でスイッチバックにより分岐し、相ノ股川沿いを遡上。
179	青	47	金木市街手前で本線から分岐し、金木台地を登り金木駅西側の貯木場まで連絡。当初の名称は金木貯木場連絡線。
180	青	48	喜良市貯木場を起点に、金木駅東側の貯木場まで連絡。
181	青	49	本線終点の喜良市貯木場手前で本線から分岐し、小田川沿いを小田川貯木場を経て猫右衛門沢貯木場まで遡上。
182	青	50	小田川上流部で小田川支線から分岐し、大川目沢沿いを遡上。
183	青	51	小田川上流部で小田川支線から分岐し、多々良沢沿いを遡上。
184	青	52	小田川上流部で小田川支線から分岐し、曲師沢沿いを遡上。
185	青	53	五所川原駅隣接の五所川原貯木場を起点に、飯詰貯木場を経て左衛門沢から股木沢無沢合流点まで遡上。
186	青	54	飯詰貯木場を起点に、飯詰川沿いを坪毛沢合流点まで遡上。当初は五所川原林道坪毛沢支線であったものを一旦全線を廃止し再度開設。
187	青	55	飯詰林道から分岐し、中洲山国有林50林班まで遡上。
188	青	56	与茂内沢河口大泊を起点に、与茂内沢沿いを遡上。インクライン24mが存在。

189	青	57	今別貯木場を起点に、今別川沿いを母沢近くまで遡上。
190	青	58	母沢付近で今別林道から分岐し、母沢沿いを遡上。
191	青	59	母沢支線から分岐し、小国峠近くの49林班カウベ沢まで延伸。
192	青	60	二股付近で今別林道から分岐し、稲妻沢沿いを遡上。
193	青	61	三厩湾岸浜名付近を起点に、黒崎川沿いを遡上。
194	青	62	三厩湾岸西田付近長川貯木場を起点に、長川沿いを遡上。
195	青	63	増川川河口付近増川貯木場を起点に、増川川沿いを遡上。
196	青	64	増川林道西ノ股支線終点から、実験林4林班浪沢合流点まで延伸。
197	青	65	増川林道西ノ股分岐点から南股沢60林班滝ノ沢合流点まで延伸。
198	青	66	増川貯木場を起点に、三厩沢36林班左股沢合流点まで延伸。
199	青	67	増川林道の利右衛門沢合流点から分岐し、70林班湯ノ沢合流点まで延伸。
200	青	68	算用師川河口付近算用師貯木場を起点に、算用師川沿いを遡上。
201	青	69	藤島川河口付近を起点に、藤島川沿いを五平餅沢まで遡上。
202	青	70	元宇鉄川河口付近宇鉄貯木場を起点に、元宇鉄川沿いを燈籠沢合流点まで遡上。
203	青	71	竜飛岬の日本海沿い南側の裏内付近を起点に、裏内川沿いを遡上。
204	青	72	小泊を起点に、西板割沢沿いを遡上し、七ツ影沢を経て磯松国有林相ノ股まで延伸。後に板割沢支線を合併。
205	青	73	小泊林道から七ツ影沢で分岐し、板割沢を遡上。後に小泊林道に合併され名称消滅。
206	青	74	小泊林道中流部で分岐し、母沢沿いを遡上。
207	青	75	母沢支線から分岐し、樽木沢沿いを遡上。
208	青	76	相内貯木場を起点に、磯松を遡上し磯松川を73林班まで遡上。
209	青	77	磯松林道の延長区間。
210	青	78	磯松林道と小泊林道とを連絡する林道。隧道で尾根を越える計画であったものが崩落により迂回路で接続。
211	青	79	相内貯木場を起点に、相内川から上流の太田川沿いを長根山貯木場を経て兵部沢土場まで遡上。
212	青	80	太田付近で相内川支線から分岐し、太田川沿いを遡上。
213	青	81	相内市街東方で相内川林道から分岐し、桂川沿いを遡上。
214	青	82	桂川支線の中流付近で桂川支線から分岐し、四ツ滝沢沿いを遡上。
215	青	83	相内川林道と桂川支線との分岐付近で相内川林道と分岐し、山王坊川沿いを遡上。
216	青	84	小泊岬北側の折腰内を起点に、折腰内川沿いを遡上。
217	青	85	小泊を起点に、日本海沿いの海岸部を傾り石付近まで北上。
218	青	86	青岩の北方で小泊海岸林道から分岐し、青岩沢沿いを遡上。
219	青	87	小泊海岸林道終点の傾り石付近を起点に、傾り石沢沿いを遡上。
220	青	88	小泊海岸林道から分岐し、冬部沢沿いを遡上。
221	青	89	五能線追良瀬駅西側の貯木場を起点に、追良瀬川沿いを遡上。
222	青	90	追良瀬林道から分岐し、オサナメ沢沿いを遡上。
223	青	91	追良瀬林道終点近くで分岐し、湯ノ沢沿いを遡上。
224	青	92	五能線深浦駅前の深浦貯木場を起点に、吾妻川から上流の南股沢沿いを遡上。上長慶平南方に到達。
225	青	93	五能線陸奥岩崎駅を起点に、笹内川沿いを笹内堰付近まで遡上。
226	青	94	大間越を起点に、津梅川沿いを遡上。
227	青	95	弘前市狼森南方付近を起点に、大和川沿いを遡上し、最上流部で股尻川沿いに入る。
228	青	96	旧相馬村富田付近を起点に、相馬川沿いを遡上し、更に西股川沿いに入る。
229	青	97	奥羽本線大鰐駅を起点に、虹貝川沿いを東股沢西股沢合流点付近まで遡上。
230	青	98	早瀬野付近で虹貝林道から分岐し、虹貝川沿いを更に遡上。
231	青	99	虹貝ダム上流部で早瀬野支線から分岐し、砥沢沿いを遡上。
232	青	100	虹貝ダム下流部で早瀬野支線から分岐し、オロム沢沿いを遡上。S55に一旦全線を廃止し、翌年、再開設。
233	青	101	早瀬野付近で虹貝林道から分岐し、島田川沿いを更に遡上。
234	青	102	奥羽本線大鰐駅前の大鰐貯木場を起点に、三ツ目内川沿いを遡上。
235	青	103	三ツ目内林道から分岐し、三ツ目内国有林4林班まで延伸。
236	青	104	赤根沢と三ツ目沢合流点で三ツ目内林道から分岐し、高野新田国有林39林班まで延伸。
237	青	105	奥羽本線碓ヶ関駅隣接の貯木場を起点に、平川沿いを久吉、遠部分岐点付近まで遡上。
238	青	106	奥羽本線津軽湯の沢駅付近で碓ヶ関林道から分岐し、遠部沢沿いを古遠部温泉付近まで遡上。
239	青	107	遠部沢支線終点近くで分岐し、折橋沢沿いを遡上。
240	青	108	船岡付近で遠部沢林道から分岐し、津刈川沿いを久吉温泉付近まで遡上。
241	青	109	久吉支線4km地点で分岐し、東碓ヶ関山国有林37林班糸滝沢合流点まで延伸。
242	青	110	奥羽本線津軽湯の沢駅を起点に、湯ノ沢沿いを遡上。
243	青	111	青荷沢集落を起点に、毛無山麓を大関沢まで延伸。
244	青	112	川内貯木場を起点に、銀杏木にあった新田土場を経由し、湯ノ川沿いを遡上。川内署の幹線。
245	青	113	銀杏木付近で本線から分岐し、八木沢沿いを遡上。
246	青	114	湯野川川付近で本線から分岐し、湯ノ小川沿いを遡上。
247	青	115	安部城付近で本線から分岐し、安部城沢沿いを遡上。安部城鉱山による亜硫酸ガスで森林荒廃の激しかった流域。
248	青	116	川内森林鉄道から分岐し、和白沢沿いを遡上。
249	青	117	湯野川川付近で本線から分岐し、湯ノ小川から目名川沢沿いを遡上。
250	青	118	野平支線開設前に畑付付近で本線から分岐し、矢櫃川沿いを遡上。
251	青	119	湯ノ川上流で本線から分岐し、砥石川沿いを遡上。
252	青	120	川内貯木場から川内港の木材積込埠頭水中貯木場までの連絡線。
253	青	121	畑付付近で本線から分岐し、野平に至る主要支線。終点は佐井署との境付近にまで到達。
254	青	122	野平支線終点から福浦川を122林班まで延伸。
255	青	123	野平支線が本線から分岐した隣接の中川開拓付近で野平支線から分岐し、中川沿いを桂ノ沢合流点付近まで遡上。
256	青	124	野平付近で野平支線から分岐し、四ヶ家戸沢沿いを遡上。
257	青	125	野平付近の大利家戸沢合流点付近で野平支線から分岐し、新三郎沢沿いを遡上。
258	青	126	野平支線延長線分岐点から分岐し、大利家戸沢の長助沢合流点を150m過ぎた地点まで遡上。
259	青	127	福浦線の途中から分岐し、似藤川沿いを126林班まで遡上。
260	青	128	野平付近で野平支線から分岐し、半太郎沢沿いを板家戸国有林170林班まで遡上。
261	青	129	脇野沢貯木場を起点に、脇野沢川沿いを高家戸付近まで遡上。
262	青	130	脇野沢林道中流部3.2km地点で分岐し、細間沢沿いを遡上。
263	青	131	源藤城北方の脇野沢林道6.4km地点で分岐し、蛸崎越沢沿いを遡上。
264	青	132	源藤城北方の脇野沢林道6.0km地点で分岐し、面木沢沿いを遡上。
265	青	133	陸奥湾沿岸の蛸崎を起点に、男川沿いを遡上。
266	青	134	蛸崎林道の終点から荒川越方面に遡上。
267	青	135	陸奥湾沿岸の宿野部を起点に、東又沢沿いを遡上。
268	青	136	狸平南方の宿野部林道1.1km地点で分岐し、金八沢沿いを遡上。
269	青	137	金八沢支線の終点部付近で金八沢支線から分岐し、金八沢本流沿いを遡上。
270	青	138	金八沢支線の中流部4.2km地点で金杯沢支線から分岐し、西又沢沿いを遡上。
271	青	139	宿野部林道の東上流部5.0km地点で分岐し、下木沢沿いを遡上。
272	青	140	脇野沢と蛸崎の中間付近である口広川河口を起点に、口広川沿いを遡上。
273	青	141	脇野沢貯木場を起点に、瀬野沢沿いを遡上。
274	青	142	佐井貯木場を起点に、佐井川沿いを遡上。
275	青	143	佐井貯木場を起点に、古佐井川沿いを遡上。
276	青	144	国有林に入る手前で古佐井林道から分岐し、焼山沢沿いを遡上。
277	青	145	古佐井林道上部で分岐し、橋掛沢沿いを遡上。
278	青	146	古佐井林道終点部から更に延伸する路線部分。
279	青	147	佐井署管内最南端付近の海岸地点を起点に、大荒川沿いを遡上。
280	青	148	大荒川林道の中間付近で分岐し、縫道沢沿いを遡上。
281	青	149	大荒川と牛滝との中間部にある小荒川の河口を起点に遡上。
282	青	150	牛滝を起点に、牛滝川沿いを遡上。
283	青	151	長後付近を起点に、長後川から上流の喜平沢沢沿いを遡上。
284	青	152	材木付付近を起点に、材木川沿いを遡上。
285	青	153	奥戸付近奥戸貯木場を起点に、奥戸川沿いを遡上。
286	青	154	奥戸林道起点上部で奥戸林道から分岐し、小川代川沿いを遡上。

287	青	155	易国間付近を起点に、易国間川沿いを遡上。
288	青	156	易国間林道の起点付近で易国間林道から分岐し、目滝川沿いを遡上。
289	青	157	小易国間支線の中間部付近で分岐し、畑ノ沢沿いを遡上。
290	青	158	易国間林道の下流部で易国間林道から分岐し、小川目沢沿いを遡上。
291	青	159	風間通村甲の南方、小赤川河口付近を起点に、小赤川沿いを遡上。ヘアピンカーブの連続から、大きく南側を迂回するルートに変更。
292	青	160	当初、河口付近からヘアピンカーブの連続で斜面を登り、小赤川と分流する大赤川沿いを遡上。
293	青	161	木野部集落を起点に、炭焼沢を遡上し、佐藤ヶ平国有林59林班まで延伸。
294	青	162	大畑線大畑駅隣接の大畑貯木場を起点に、大畑川沿いを遡上し、下北半島中部まで延伸。大畑線の主要幹線。
295	青	163	大畑森林鉄道起点付近で分岐し、海岸沿いを大きく南に迂回後、正津川沿いを遡上。むつ署管内に抜け、宇智利山湖南岸まで到達。
296	青	164	奈村付近で本線から分岐し、小目名沢沿いを遡上。
297	青	165	奥薬研温泉上流付近で本線から分岐し、西股沢から大西股沢沿いを遡上。
298	青	166	奥薬研温泉付近で本線から分岐し、湯ノ股川沿いを遡上。
299	青	167	本線5.5km地点で分岐し、下屋飯場沿いを佐藤ヶ平168林班まで延伸。
300	青	168	薬研温泉上部の本線11.5km地点で分岐し、滝滝川沿いを遡上。
301	青	169	大畑川上流部で本線から分岐し、近藤川沿いを遡上。
302	青	170	近藤川支線0.9km地点で支線から分岐し、上近藤沢沿いを遡上。
303	青	171	本線と近藤川支線との分岐下流で本線から分岐し、八森沢沿いを遡上。
304	青	172	太平洋岸の三右衛門沢河口を起点に、三右衛門沢沿いを遡上。
305	青	173	太平洋岸の二枚橋付近を起点に、下沢沢沿いを191林班まで遡上。
306	青	174	本線から分岐し、三太郎沢沿いを遡上。
307	青	175	本線から分岐し、太兵衛沢沿いを遡上。
308	青	176	本線と太兵衛沢支線との分岐上部で太兵衛沢支線と分岐し、弥一郎沢沿いを遡上。
309	青	177	太兵衛沢支線から分岐し、右衛門四郎沢沿いを遡上。
310	青	178	赤滝上流部で本線から分岐し、團沢沿いを遡上。
311	青	179	本線から分岐し、仁部沢沿いを遡上。
312	青	180	本線から分岐し、上沢川沿いを遡上。
313	青	181	本線から分岐し、長次郎沢沿いを遡上。
314	青	182	出戸川河口付近の県道を起点に、出戸川沿いを遡上。
315	青	183	高梨付近の出戸川林道3.8km地点で分岐し、伊勢川沿いを遡上。
316	青	184	出戸川林道上流部9.7km地点で分岐し、湯ノ沢沿いを遡上。
317	青	185	湯ノ沢支線との分岐地点を起点に、矢立沢沿いを遡上。
318	青	186	田名部から恐山に通ずる道路の国有林入口付近35林班から、36林班までの間にあった軌道。
319	青	187	大湊線近川駅西側の近川貯木場を起点に、近川沿いを遡上し、尾根を越えて太平洋側の滝野沢沿いまで延伸。
320	青	188	大湊線陸奥横浜駅を起点に、三保川から北川台沢沿いを遡上。
321	青	189	老部集落北側の老部川河口付近老部貯木場を起点に、老部川(東通村)沿いを遡上。
322	青	190	六ヶ所村尾駈付近を起点に、老部川(六ヶ所村)沿いを棚沢山国有林北シライ沢まで遡上。
323	青	191	大湊線有烟駅隣接の有烟貯木場を起点に、鶏沢川から滝ノ沢沿いを遡上。
324	青	192	東北本線野辺地駅前の野辺地貯木場を起点に、清水目川沿いを北ノ股沢まで遡上。
325	青	193	清水目川終点付近から分岐し、心棒沢沿いを長沢入口まで遡上。
326	青	194	東北本線乙供(おつとも)駅前の乙供貯木場を起点に西進し、上原子付近で坪川と出会い、坪川、更には大坪川沿いを源流部付近まで遡上。
327	青	195	天間ダム上流付近の坪川林道17km地点で分岐し、二戸ノ瀬川沿いを遡上。
328	青	196	天間ダム下流付近の坪川林道14km地点で分岐し、小坪川沿いを冷水沢まで遡上。
329	青	197	小坪川、松ヶ沢合流点の上流500m地点から分岐し、松ヶ沢沿いを遡上。
330	青	198	奥入瀬川の焼山上部、黄瀬川との合流点にあった奥入瀬貯木場を起点に、黄瀬川沿いを黄瀬山国有林濁沢まで遡上。
331	青	199	黄瀬林道終点から長窪沢付近まで遡上。
332	青	200	奥入瀬貯木場を起点に、黄金平に向かい大きく迂回して櫃ヶ瀬沢付近に到達。
333	青	201	奥入瀬川天狗岩上流付近の雲井林道終点から、尾根を越えて養老沢に入り遡上。S22に雲井林道を編入。
334	青	202	竜が森北側の豊畑付近(旧種馬育成所)を起点に、安比川沿いを遡上。
335	青	203	花輪線大更(おおふけ)駅西側の貯木場を起点に西進し、松川上流の金沢付近まで延伸。
336	青	204	松川林道の終点手前9km地点で分岐し、ニッ森下付近まで延伸。
337	青	205	花輪線松尾八幡平駅を起点に、小松尾沢沿いを遡上。
338	青	206	田沢湖線聖石駅南側の貯木場を起点に、鶯宿川沿いを遡上し、沢内村との境界待多部分水嶺まで延伸。更に沢内村内までの延長線あり。
339	青	207	棚沢付近で鶯宿林道から分岐し、南畑川沿いを遡上。
340	青	208	南畑支線の終点から、高松沢沿いを遡上。
341	青	209	高松沢線3km地点で分岐し、大倉沢沿いを遡上。
342	青	210	田沢湖線聖石駅南側の貯木場を起点に、葛根田川沿いを遡上し、葛根田溪谷付近まで到達。
343	青	211	東北本線厨川駅東側の貯木場を起点に北上し、大森沢キツツキ沢合流点付近まで到達。
344	青	212	北上線利根仙人駅付近の和賀貯木場を起点に、北内川沿いを22林班班沢田沢付近まで遡上。
345	青	213	北上市岩崎新田西側、真栄付近の萱刈貯木場を起点に、夏油川沿いを遡上し、夏油温泉下流マダ沢付近まで延伸。
346	青	214	瀬見温泉付近で夏油川林道から分岐し、南鱒沢沿いを遡上。
347	青	215	夏油川林道のオボカ沢出合い下部から分岐し、北側に延伸。
348	青	216	聖石署鶯宿林道終点の待多部峠を隧道で越え、沢内村戸倉山を大きく迂回後、戸倉山西側大荒沢から小杉沢合流点付近まで延伸。
349	青	217	沢内延長線から分岐し、大杉沢沿いを長橋国有林97林班ろ小班付近まで遡上。
350	青	218	湯田町内和賀川中流の耳取を起点に、鶯之巢川沿いをナガマ沢付近まで遡上。
351	青	219	湯田ダム株付近の県道当薬沢合流点を起点に、当薬沢沿いを遡上。
352	青	220	沢内村内和賀川上流のノ沢貯木場を起点に、湯ノ沢沿いを遡上。
353	青	221	湯田町内和賀川中流の耳取付近からの既設自動車道終点を起点として、南内川沿いを遡上。
354	青	222	東北本線水沢駅西側の水沢貯木場を起点に、胆沢川から支流の前川沿いを西前川山国有林69林班まで遡上。
355	青	223	若柳林道上流部30km地点、前川の大沢合流点で若柳林道と分岐し、大沢沿いを遡上後、北隣の大寒沢まで延伸。
356	青	224	大沢支線分岐上部150m地点で大沢支線から分岐し、小白沢沿いを遡上。
357	青	225	大沢支線1.3km地点で分岐し、83林班の小班まで遡上。
358	青	226	大沢支線2.5km地点で分岐し、88林班の小班冷水沢付近まで遡上。
359	青	227	若柳林道終点32.5km地点で分岐し、北沢沿いを遡上。
360	青	228	若柳林道終点付近の本寺沢と前沢との合流点付近を起点に、66林班まで遡上。
361	青	229	若柳林道延長線の洪民沢合流点から、東前川国有林63林班い1、い2小班界まで遡上。
362	青	230	若柳林道大寒沢合流点から、87林班まで遡上。
363	青	231	岩泉町安家付近を起点に、安家川沿いを高屋敷付近燃壁沢合流点付近まで遡上。
364	青	232	安家川の松ヶ沢合流点付近で安家林道から分岐し、松ヶ沢沿いを遡上。
365	青	233	安家川の燃壁沢合流点付近で安家林道から分岐し、燃壁沢沿いを遡上。
366	青	234	平津戸貯木場を起点に、閉伊川沿いを遡上し、御山川から御山川沿いを鶏頭山北のボケ沢まで到達。S37に早池峰林道に名称変更。
367	青	235	平津戸貯木場から閉伊川を渡り、山田線平津戸駅までの連絡線。
368	青	236	閉伊川支流小国川中流の大字江繁宇明神付近を起点に、薬師川沿いを赤坂沢まで遡上。アイオン台風被害で一部区間を牛馬道に格下げ。
369	青	237	薬師川上流高橋沢合流点で薬師川林道から分岐し、高橋沢沿いを遡上する路線。アイオン台風により未成工事のまま廃止。
370	青	238	平津戸貯木場を起点に、吉部沢沿いを遡上。アイオン台風で大半を廃止。
371	青	239	薬師川上流のタイマグラ付近で薬師川林道から分岐し、大麻倉沢沿いを遡上。アイオン台風災害により廃止。
372	青	240	山田線豊間根駅東側の豊間根貯木場を起点に、津軽石川沿いを遡上。
373	青	241	石巻線遠野駅隣接の遠野貯木場を起点に、猿ヶ石川沿いを大出付近まで遡上。アイオン台風被害により大部分を牛馬道に格下げ。
374	青	242	S22に着工されるがアイオン台風被害で未成工事のまま全線廃止。再度建設、附馬牛林道の終点から猿ヶ石川沿いを遡上。
375	青	243	世田米字小股から、30林班まで遡上。
376	青	244	住田町内、気仙川支流大股川中流の篠倉沢合流点付近を起点に、篠倉沢沿いを遡上。
377	青	245	篠倉沢山道終点から、雌滝(武士水沢)沿いを遡上。
378	青	246	鍛冶谷沢貯木場から、本宮原まで延伸。T04災害により廃止。(宮城大林区署開設路線)
379	青	247	吹上沢から小野神戸林道まで延伸。T04災害により廃止。(宮城大林区署開設路線)
380	青	248	下盤沢から馬返まで延伸。T04災害により廃止。(宮城大林区署開設路線)
381	青	249	旧鳴子町北鬼首管内北滝付近の鱒沢支線延長線車道分岐から、濁沢沿いを遡上。
382	青	250	旧花山村湯湯温泉付近を起点に、一迫川から支流の小屋沢沿いを遡上。終点付近にインクライン及び上部軌道が存在。
383	青	251	鳴瀬川上流、旧小野田町宇津野付近を起点に、鳴瀬川沿いを遡上し、夕日沢まで延伸。S28 森林鉄道1級線に格上げ。
384	青	252	鳴瀬川朝日沢合流点の漆沢林道9.1km地点で分岐し、朝日沢沿いを遡上。

385	青	253	鳴瀬川南辻倉沢合流点の漆沢林道6.1km地点で分岐し、南辻倉沢沿いを遡上。
386	青	254	仙山線奥新川駅隣接の貯木場を起点に、仙山線と並行して南沢沿いを遡上。
387	青	255	広瀬川支流大倉川上流の定義付近を起点に、大倉川沿いを遡上し、途中、インクラインで標高を稼ぎ、船形山南方まで上部軌道が延伸。
388	青	256	仙山線奥新川駅北方を起点に、北沢沿いを遡上。
389	秋	1	花輪線扇田駅隣接の扇田貯木場を起点に、犀川を遡上し大谷まで延伸、中野までは浅野鉄道を買収。S23に奥部2級林道を合併。
390	秋	2	駒橋付近から長内沢を遡上し、長内沢国有林43林班までを長内沢林道として開設。その後、扇田林道長内沢支線に編入。
391	秋	3	長部付近から長部沢を遡上し、中野事業区15、16林班界までを長部林道として開設。その後、扇田林道長部支線に編入。
392	秋	4	森合付近から丹内沢を遡上し、丹内国有林33、36林班界までを丹内林道として開設。その後、扇田林道丹内支線に編入。
393	秋	5	丹内支線0.3km地点で支線から分岐し、雪沢沿いを遡上。
394	秋	6	小新田付近で長内沢支線とともに扇田林道から分岐し、糸柄沢沿いを糸柄沢国有林立ノ又鉱山付近まで遡上。
395	秋	7	大谷付近で扇田林道から分岐し、芦内沢沿いを遡上。
396	秋	8	当初、小坂鉄道の支線であるニッ屋駅から長木沢を遡上。その後、ニッ屋線の廃止に伴い、茂内(しげない)貯木場を起点に変更。
397	秋	9	長木沢林道の最上流部で分岐し、46林班まで延伸。
398	秋	10	長木沢林道の長沢支線分岐上部で分岐し、折敷仮戸沢沿いを遡上。
399	秋	11	長木沢林道7km地点で分岐し、134林班の稜線近くまで延伸。
400	秋	12	雨池台沢支線の起点近くで分岐し、一通沢沿いを遡上。
401	秋	13	小坂鉄道小雪沢駅から17林班まで延伸。
402	秋	14	小坂鉄道代野駅前の代野貯木場を起点に、大茂内沢沿いを遡上。
403	秋	15	小坂鉄道新沢駅南の新沢貯木場を起点に、長木沢南側を南東方面に黒沢付近まで延伸。
404	秋	16	下長木林道の中間地点で分岐し、深沢沿いを南下。
405	秋	17	下長木林道の終点から滝ノ沢沿いを遡上。
406	秋	18	滝ノ沢支線の起点近くから分岐し、角掛沢沿いを遡上。
407	秋	19	新沢貯木場を起点に、南西方向に延び大新沢沿いを122林班まで遡上。
408	秋	20	新沢林道が国有林に入る地点で分岐し、小新沢沿いを遡上。
409	秋	21	奥羽本線白沢駅前の白沢貯木場から尻合沢の合流点付近まで奥羽本線沿いに北上し、尻合沢沿いを136林班まで延伸。
410	秋	22	奥羽本線陣場駅前の陣場貯木場を起点に、下内沢沿いを遡上。
411	秋	23	矢立林道から分岐し、南沢沿いを南下。
412	秋	24	矢立林道0.8km地点で分岐し、143林班まで延伸。
413	秋	25	奥羽本線早口駅北側の早口貯木場を起点に、早口川沿いを大野岱貯木場まで遡上。
414	秋	26	大野岱貯木場を起点に、早口川沿いを遡上。
415	秋	27	大野岱貯木場の南方で早口林道から分岐し、味噌内沢沿いを遡上。
416	秋	28	味噌内支線から分岐し、平滝沢沿いを遡上。
417	秋	29	大野岱貯木場で早口林道から分岐し、薄市沢沿いに遡上。
418	秋	30	薄市支線から分岐し、寄沢付近まで延伸。
419	秋	31	早口貯木場を起点に、岩瀬川沿いを北上し、現在、山瀬ダムとなっている大淵岱付近まで延伸。
420	秋	32	田茂の木付近で岩瀬林道から分岐し、目名市沢沿いを遡上。
421	秋	33	岩瀬林道の終点から、繁沢沿いを遡上。
422	秋	34	大淵岱の南方で岩瀬林道から分岐し、平戸内沢沿いを遡上。
423	秋	35	岩瀬林道の終点から、内町沢沿いを遡上。
424	秋	36	内町支線一通分線との分岐の上部地点で分岐し、夏越沢沿いを遡上。
425	秋	37	内町支線の2385林班付近から南方に延びる分線。
426	秋	38	内町支線の2366林班付近から北東に延びる分線。
427	秋	39	岩瀬林道の終点から、大川目川沿いに遡上。
428	秋	40	大川目支線上流部で分岐し、藤原沢沿いを遡上。
429	秋	41	大川目支線終点から97林班まで延伸。
430	秋	42	奥羽本線糠沢駅付近の米代川河畔を起点に、糠沢川から上流部の西又沢沿いを遡上。
431	秋	43	奥羽本線鷹巣駅前の鷹巣貯木場を起点に、小猿部川沿いを遡上。当初は船場を起点とし小坪沢まで延伸していた小森林道が幹線。
432	秋	44	黒森付近で鷹巣林道から分岐し、北側の仙戸石沢国有林3林班まで延伸。
433	秋	45	小森付近で鷹巣林道から分岐し、小諸川沿いを小坪沢まで到達。
434	秋	46	葛黒(くぞくろ)付近で鷹巣林道から分岐し、奥見内沢沿いを遡上。
435	秋	47	奥見内支線から葛黒付近で分岐し、明利又(あかりまた)方面への支線として2145林班まで延伸。S27 明利又までの区間を鷹巣林道に編入。
436	秋	48	明利又付近で鷹巣林道から分岐し、大湯津内沢沿いを遡上。
437	秋	49	旧仙戸石支線から羽立付近で分岐し、2152林班まで延伸。
438	秋	50	明利又付近で鷹巣林道から分岐し、小湯津内沢沿いを遡上。
439	秋	51	妹尾館(せおだて)付近で鷹巣林道から分岐し、坊川沿いを遡上。
440	秋	52	旧小森林道から藤株付近で分岐し、摩当沢沿いを遡上。
441	秋	53	旧小森林道終点から南下し、十杭沢沿いを遡上。
442	秋	54	阿仁合線阿仁前田駅前の前田貯木場を起点に、小又川沿いを東進。
443	秋	55	太平洋東側付近で森吉林道から分岐し、土沢沿いを遡上。
444	秋	56	土沢支線から分岐し、粒様沢沿いを遡上。
445	秋	57	森吉林道から森吉ダム下部地点で分岐し、大印沢から東ノ沢沿いを遡上し、松兵衛森北麓まで延伸。
446	秋	58	平田支線終点から、ノロ川沿いの貯木場まで延伸。
447	秋	59	森吉林道から女木内付近で分岐し、女木内沢沿いを遡上。
448	秋	60	森吉林道から太平洋先端部付近で分岐し、多々良沢沿いを遡上。
449	秋	61	森吉林道から森吉周辺で分岐し、時戸沢沿いを遡上。
450	秋	62	森吉林道から鷺ノ瀬下部付近で分岐し、惣瀬沢沿いを遡上。
451	秋	63	惣瀬沢山付近で早瀬沢索道を介して桐内支線と連絡し、一ノ腰下部まで延伸。作業線で開設した路線を格上げ。
452	秋	64	森吉林道からタラ沢支線分岐の上部付近で分岐し、鍋ヶ沢沿いを遡上。
453	秋	65	森吉林道終点から、大杉谷、更には六郎沢沿いを遡上。
454	秋	66	森吉林道から深度付近で分岐し、丹瀬沢沿いを遡上。
455	秋	67	森吉林道終点から、ガシア沢沿いを遡上。
456	秋	68	阿仁合線比立内駅前の貯木場を起点に、比立内川の支流、小岱倉川沿いを遡上。
457	秋	69	田ノ沢分岐の上流部付近で小岱倉林道から分岐し、鏝内沢沿いを遡上。
458	秋	70	小岱倉林道の終点から滝倉沢沿いを遡上。
459	秋	71	小岱倉林道の最上流部で分岐し、白石沢沿いを遡上。
460	秋	72	小岱倉林道の最上流部で分岐し、様ノ沢沿いを遡上。
461	秋	73	比立内駅前の貯木場を起点に、比立内川の支流、小岱倉川沿いを遡上。比立内川の支線、打当川沿いを遡上。
462	秋	74	打当内付近で打当林道から分岐し、打当内沢沿いを遡上。
463	秋	75	銀香橋から天神貯木場までを連絡し、小阿仁林道管内の林道と近隣署の林道とを接続。
464	秋	76	川向から天神貯木場までの連絡線。七座林道の新設に伴い七座林道に編入。
465	秋	77	合川署の天神貯木場を起点に、小阿仁川沿いを南下。秋田県内で最長の森林鉄道路線。
466	秋	78	雪田付近で小阿仁林道から分岐し、雪田沢沿いを遡上。
467	秋	79	南沢付近で小阿仁林道から分岐し、籠(おぼろ)沢沿いを遡上。
468	秋	80	羽根山付近で小阿仁林道から分岐し、羽根山沿いを遡上。
469	秋	81	羽根山支線から32林班付近で分岐し、33林班まで延伸。
470	秋	82	南沢付近で小阿仁林道から分岐し、堀内沢沿いを遡上。
471	秋	83	堀内支線上部から分岐し、小堀内沢沿いを遡上。
472	秋	84	大林の南方で小阿仁林道から分岐し、中ノ沢沿いを遡上。
473	秋	85	小沢田の南方で小阿仁林道から分岐し、五反沢川沿いを南下後、小長滝沢沿いを遡上。
474	秋	86	大林付近で小阿仁林道から分岐し、下大内沢沿いを遡上。
475	秋	87	下大内沢支線から41林班付近で分岐し、40林班まで延伸。
476	秋	88	小沢田付近で小阿仁林道から分岐し、小沢田川沿いを遡上。
477	秋	89	小阿仁林道から木戸石付近で分岐し、声沢川沿いを遡上。
478	秋	90	小田瀬付近で小阿仁林道から分岐し、小田瀬沢沿いを遡上。
479	秋	91	小阿仁林道の終点から大蓋沢沿いを遡上。
480	秋	92	菖形(はぎなり)ダム上部で小阿仁林道から分岐し、赤沢沿いを遡上。
481	秋	93	赤沢支線途中から分岐し、岩戸金山沢沿いを遡上。

482	秋	94	小沢田の南方で小阿仁林道から分岐し、友倉沢沿いを遡上。
483	秋	95	羽根山支線奥の能代署管内田代地区の木材を天神貯木場に搬出するための軌道。インクラインを装備。S10羽根山支線に編入。
484	秋	96	南沢から八木沢沿いを遡上。S23に小阿仁林道に編入され廃止。
485	秋	97	赤沢支線の終点付近で分岐し、根ツ子沢沿いを遡上。
486	秋	98	八木沢下流部で小阿仁林道から分岐し、灰内沢沿いを遡上。
487	秋	99	二ツ井貯木場、天神貯木場、仁鮎貯木場を連絡する三つ又林道のうち、二ツ井署管轄区間。二ツ井貯木場から銀杏橋南詰まで。
488	秋	100	二ツ井貯木場を起点に、藤琴川沿いを遡上し、大良(たいら)峡付近まで延伸。S34藤琴停車場以北の19.748mを藤里署に管轄替え。
489	秋	101	藤琴集落で藤琴林道から分岐し、粕毛川沿いを1021林班まで遡上。
490	秋	102	素波里(すばり)ダム湖底付近で粕毛支線から分岐し、内川沿いを遡上。
491	秋	103	粕毛支線終点の手前で分岐し、東又沢沿いを遡上。
492	秋	104	藤琴林道終点手前の太良峡付近で分岐し、一通沢沿いを遡上。
493	秋	105	藤琴林道終点から、白石沢沿いを遡上。
494	秋	106	白石又支線から分岐し、ニゴリ沢沿いを遡上。
495	秋	107	白石又支線から分岐し、檜原沢沿いを遡上。
496	秋	108	藤琴林道終点から、黒石沢沿いを遡上。
497	秋	109	小比内付近で藤琴林道から分岐し、小比内川から西又沢沿いを遡上。
498	秋	110	西又沢と東又沢合流点の小比内支線終点から、西又沢沿いを遡上、後に小比内支線に編入。
499	秋	111	西又分線中間地点から分岐し、勝沢付近まで延伸。
500	秋	112	小比内支線終点から分岐し、東又沢沿いを遡上。
501	秋	113	寺屋布(てらやしき)付近で藤琴林道から分岐し、滝ノ沢沿いを遡上。
502	秋	114	1172林班付近で滝ノ沢支線から分岐。
503	秋	115	銀杏橋南詰から仁鮎貯木場までの能代署管轄区間。
504	秋	116	能代署能代貯木場を起点に東能代(旧機織(はたおり))駅の東側で奥羽本線とクロスし、南東方面にある母体まで延伸。
505	秋	117	仁鮎貯木場を起点に、内川、その上流の濁川沿いを35林班まで遡上。
506	秋	118	揚石隧道南側で仁鮎林道から分岐。
507	秋	119	仙ノ台付近で仁鮎林道から分岐し、田代川を1林班まで遡上。(水沢スギ保護林前を通過)
508	秋	120	出羽田代下流付近の2.4km地点で田代支線から分岐し、14林班まで延伸。
509	秋	121	田代支線終点近く10.4km地点で田代支線から分岐し、5林班まで到達。
510	秋	122	濁川付近の17.5km地点で仁鮎林道から分岐し、小濁又沢沿いを遡上。
511	秋	123	奥羽本線鹿渡(かど)駅東側の鹿渡貯木場を起点に東進し、三種川上流12林班まで延伸。
512	秋	124	岩川林道終点手前で分岐し、黒森川沿いを遡上。
513	秋	125	岩川林道から小新沢付近で分岐北上し、120林班まで延伸。
514	秋	126	旧八森町、真瀬川上流の真瀬溪入口を起点に、中ノ又沢沿いを遡上。
515	秋	127	五城目町富津内川上流の中津又を起点に、高千川、その上流の川内沢沿いを遡上。
516	秋	128	馬場目川上流の杉沢貯木場を起点に、馬場目川沿いを遡上。貯木場開設前は仁別側から分水嶺を隧道で越える路線として運用。
517	秋	129	杉沢林道から北ノ又付近で分岐し、北ノ又沢沿いを遡上。
518	秋	130	落合付近で杉沢林道から分岐し、大倉又沢沿いを遡上。
519	秋	131	杉沢林道終点付近で分岐し、現銀ノ沢林道を延伸。
520	秋	132	船川港東側の羽立港を起点に、2093林班まで到達。
521	秋	133	男鹿林道終点近くの三ツ森周辺で分岐し、2086林班の裾を大きく回り込んで銅ノ沢まで延伸。
522	秋	134	男鹿林道と男鹿線羽立駅とを結ぶ連絡線。
523	秋	135	男鹿半島南岸の椿港を起点に北上し、国有林口まで到達。
524	秋	136	椿林道から椿集落上部付近で分岐し、大きく西側に迂回して2100林班まで北上。
525	秋	137	椿林道から椿集落上部付近で分岐し、大きく西側に迂回して双六川沿いを北上。
526	秋	138	奥羽本線秋田駅東側の秋田貯木場を起点に、旭川沿いを遡上し、仁別まで到達。途中駅として松原駅を設置。
527	秋	139	仁別林道終点から仁別川沿いを遡上。
528	秋	140	仁別集落上手で中ノ沢支線から分岐し、濁沢沿いを遡上。
529	秋	141	仁別森林博物館下流付近で旭又沢支線から分岐し、軽井沢沿いを遡上。
530	秋	142	仁別集落手前の仁別駅で仁別林道から分岐し、旭川沿いを遡上。上流部にインクラインあり。途中駅として務沢駅を設置。
531	秋	143	務沢駅から仁別山職員研修所までの連絡線。
532	秋	144	中ノ沢支線の終点から、分水嶺を隧道で越えて、五城目署側の馬場目川沿いまで延伸。
533	秋	145	奥羽本線和田駅北側の和田貯木場を起点に、岩見川沿いを鶴養(うやしな)まで遡上。更に小又川沿いを遡上。
534	秋	146	岩見林道終点から小又川沿いを遡上する延長線。
535	秋	147	三内付近で岩見林道から分岐し、三内川沿いを遡上。
536	秋	148	三内支線から中芝川と大滝又沢合流点付近で分岐し、大滝又沢沿いを遡上。
537	秋	149	三内支線から豊森集落上流付近で分岐し、丸舞川沿いを国有林口まで遡上。
538	秋	150	三内支線から中芝川と大滝又沢合流点付近で分岐し、大滝又沢沿いを遡上。(男滝又支線と同じ路線の再開設路線)
539	秋	151	三内支線中間地点から分岐し、井出舞沢沿いを遡上。
540	秋	152	鶴養上流で岩見林道から分岐し、大又川沿いを遡上。
541	秋	153	大又支線の終点付近から朝日又川沿いを遡上。
542	秋	154	岩見林道から東集落付近で分岐し、小出沢沿いを遡上。
543	秋	155	上荒川を起点に、宮田又沢沿いを2076林班付近まで遡上。その後、上荒川と羽後境駅北側にあった境貯木場を結ぶ路線を延長。
544	秋	156	宮田又沢林道から分岐し、声倉沢沿いを遡上。
545	秋	157	滝ノ沢付近で宮田又沢林道から分岐し、稜線越えをして船岡地区に入り、淀川沿いを遡上。
546	秋	158	船岡支線の終点付近で分岐し、滝ノ又沢沿いの山腹を延伸。
547	秋	159	船岡支線の上流部で分岐し、荒木又沢沿いを遡上。
548	秋	160	船岡支線から庄内付近で分岐し、オソ沢沿いを遡上。
549	秋	161	船岡支線7.5km地点で分岐し、大川前国有林41林班まで延伸。
550	秋	162	上荒川で宮田又沢林道から分岐し、荒川沿いを遡上。
551	秋	163	荒川支線から更に奥山沢に至る延長線。
552	秋	164	荒川支線の分岐下流で本線から分岐し、大鶴倉沢沿いを遡上。
553	秋	165	国道46号沿いの稲沢を起点に、奥山川沿いを遡上。
554	秋	166	田沢湖(旧生保内)駅北側の貯木場を起点に、玉川本流沿いを遡上。鑑煙ダム建設時に軌道を付替へ。終点は玉川源流部の見張りの湯付近。
555	秋	167	玉川林道から先達付近で分岐し、鶴の湯手前まで延伸。
556	秋	168	現在、玉川ダム湖底に水没した玉川本流と小和瀬川合流点で玉川林道から分岐し、小和瀬川沿いを遡上。玉川林道の延伸により一部編入。
557	秋	169	小和瀬支線から分岐し、岩ノ目までの延長線。玉川林道の延伸により編入。
558	秋	170	小和瀬支線から分岐し、濁沢沿いを遡上。現在の小和瀬林道の原道。
559	秋	171	宝仙湖湖底地点で玉川林道から分岐し、湯淵川、更に川崎沢沿いを遡上。
560	秋	172	玉川本流と国道341号とが分かれる付近で玉川林道から分岐し、洪黒沢沿いを遡上。
561	秋	173	岩野目付近から鳩ノ湯まで延伸する路線で、玉川林道の延伸により編入。
562	秋	174	鳩ノ湯支線から分岐し、湯ノ又沢沿いを遡上。
563	秋	175	田沢湖線神代駅南側の貯木場を起点に、抱棚(だきがえり)溪谷沿いを田沢湖町堂田まで遡上。
564	秋	176	赤川の国有林入口付近を起点に、赤川沿いを遡上。
565	秋	177	国道398号沿いの桂沢貯木場を起点に、皆瀬川沿いを遡上。
566	秋	178	皆瀬林道の終点から、春川沿いを遡上。
567	秋	179	国道108号秋ノ宮付近を起点に、大役内川、その上流の役内沢沿いを遡上。
568	秋	180	水無貯木場を起点に、12林班まで遡上。
569	秋	181	子吉川上流直根地区にあった直根貯木場を起点に、一旦、鳥海まで尾根を越え、その後、子吉川沿いを遡上。
570	秋	182	玉田溪谷上部で直根林道から分岐し、赤沢川沿いを遡上。
571	秋	183	赤沢支線上部で分岐し、立森沢沿いを遡上。
572	秋	184	立森分線が赤沢支線と分岐した上流部で、立森分線と分岐し、鍋倉沢沿いを遡上。
573	秋	185	赤沢支線終点付近で分岐し、一旦、ヘアピンカーブにより東方に向かい大きく台地上の地形を迂回し大清水園地方面に到達。
574	秋	186	翁畑付近で直根林道から分岐し、百宅川沿いを遡上。
575	秋	187	百宅支線終点付近で分岐し、遠上沢沿いを遡上。
576	秋	188	玉田溪谷付近で直根林道から分岐し、西進。
577	秋	189	直根林道終点付近で分岐し、東山田沢沿いを遡上。
578	秋	190	奥羽本線釜淵駅隣接貯木場を起点に、小又を経て大沢川沿いを遡上。S18小又大池間の廃止に伴い手前を小又林道、奥部を大沢川林道に独立。
579	秋	191	S18安楽城林道の小又大池間を牛馬道に格下げした後、S31釜淵小又間を小又林道と改称。

580	秋	192	S10上小又沢への路線を安楽城林道小又川支線に分離、S31小又林道上小又支線に改称、S33本線小又林道に合併。
581	秋	193	S25下小又沢に安楽城林道下小又支線を開設、S31本線区間を繰り入れ、小又林道下小又支線と改称。
582	秋	194	S18安楽城林道が途中牛馬道に格下げされた際、大池以奥を大沢川林道と改称し、大池滝ノ上間を延長。
583	秋	195	S11安楽城林道から分岐し、石蓋沢沢沿いを遡上。
584	秋	196	安楽城林道から分岐し、大黒沢沿いを遡上。終点付近に分岐線あり。
585	秋	197	奥羽本線釜淵駅隣接貯木場を起点に、奥羽本線沿いを北上し、八敷台付近に到達。
586	秋	198	陸羽西線富沢(現赤倉温泉)駅を起点に、最上町赤倉付近を経て小国川沿いを遡上。
587	秋	199	屋敷平付近で大森林道から分岐し、中ノ又沢沿いを遡上。
588	秋	200	大森林道の中間部、矢柏沢合流点で分岐し、矢柏沢沿いを遡上。
589	秋	201	白川貯木場から向町事業区23林班まで延伸。
590	秋	202	最上町窓塞(まどふたぎ)上流、大又沢と東又沢との合流点付近を起点に、東又沢沿いを遡上。
591	秋	203	葉山国有林31林班内を延伸。
592	秋	204	葉山林道から分岐し、荒見沢沿いを遡上。
593	秋	205	荒見支線との接続の無い延長線。
594	秋	206	葉山林道から分岐し、沼ノ沢沿いを遡上。
595	秋	207	沼ノ沢支線分岐上部から分岐し、桑谷沢沿いを遡上。
596	秋	208	鮭川村曲川上流の大芦沢集落から大芋沢沿いを遡上。
597	秋	209	尾花沢市大字鶴子字市野々付近を起点に、丹生川沿いを遡上。
598	秋	210	御所山林道から105林班内で分岐する支線。
599	秋	211	大江町月布川中流、長畑付近を起点に、月布川、更にその上流の古寺川沿いを遡上。
600	秋	212	古寺付近で朝日岳林道から分岐し、山毛櫛(ぶな)峠方面に南下。
601	秋	213	西五百川上流の木川入口から木川沿いを遡上。
602	秋	214	山形交通三山(さんざん)線終点間沢駅隣接の間沢貯木場を起点に、月山貯木場まで到達。
603	秋	215	月山貯木場下流で寒河江林道から分岐し、仁田山沢沿いを南下。
604	秋	216	月山貯木場を起点に、月山沢沿いを遡上。
605	秋	217	荒川支流横川の上流、明沢川と接川との分岐付近(米坂線羽前沼沢駅下流)を起点に、明沢川沿いを遡上。
606	前	1	原町駅隣接の原町貯木場を起点に、太田川から比曾川沿いの長泥まで延伸。新田川林道開設時に原町貯木場までを新田川林道に移管。
607	前	2	馬場林道から横川入鉄山付近で分岐し、旧津島村赤字大字字們平まで延伸。
608	前	3	原町駅隣接の原町貯木場を起点に、新田川沿いを旧新館村新館事業区57林班まで遡上。
609	前	4	新田川林道から新田川と比曾川の合流点付近で分岐し、比曾川沿いを風兼付近まで遡上。
610	前	5	相馬市山上字落合を起点に、丸森町南村を経て旧玉野村副霊山まで遡上。
611	前	6	副霊山国有林55林班から54林班まで延伸。
612	前	7	副霊山国有林55林班から56林班まで延伸。
613	前	8	浪江駅隣接の浪江貯木場を起点に、高瀬川から支流の葛尾川沿いに大放(おおはなち)付近まで遡上。S05、大放から湯平までの葛尾線を合併。
614	前	9	葛尾川沿いの大放から、葛尾川沿いを湯平付近まで遡上。S05、浪江林道に合併。
615	前	10	浪江林道から旧大堀村大字井出字畑川付近で分岐し、沢山国有林まで南進。
616	前	11	中丸木線終点から沢山国有林95林班まで延伸。
617	前	12	浪江林道から葛尾村落合付近で分岐し、落合国有林まで延伸。
618	前	13	浪江林道起点から25.200m地点で分岐し、津島事業区143林班まで延伸。
619	前	14	浪江林道から大堀村井出付近で分岐し、真草川沿いを遡上。インクライン2か所設置。(真草川線の呼称あり)
620	前	15	浪江林道から大堀村井出付近で分岐し、三程まで延伸。当初、背中焙(せなかあぶり)支線として開設し、S22、三程林道に改称。
621	前	16	三程林道分岐点から、入北沢21林班まで延伸。
622	前	17	浪江林道から小丸付近で分岐し、沢山国有林108林班まで延伸。
623	前	18	浪江林道から大放付近で分岐し、家老川沿いを岩角付近まで遡上。
624	前	19	家老川林道の終点から、大笹国有林36、37林班界まで延伸。
625	前	20	浪江林道から小丸焼築付近で分岐し、沢山国有林105林班まで延伸。
626	前	21	馬場林道鉄山支線終点付近の室田川対岸、津島村大字赤字木の泡瀧貯木場を起点に、山王山国有林74林班まで延伸。
627	前	22	浪江林道から高瀬川と行司沢との合流点で分岐し、行司沢沿いを都路村古道の小滝沢国有林行事沢土場まで遡上。
628	前	23	浪江林道から葛尾村大放付近高瀬川と葛尾川の合流点で分岐し、高瀬川沿いを都路村古道の古道土場まで遡上。
629	前	24	大野駅東側の大野貯木場を起点に、野上川沿いを遡上。S02、大野林道野上線を大野駅連絡線開設に伴い改称。
630	前	25	大野線から野上の上流付近で分岐し、小塚川沿いを遡上。
631	前	26	木戸駅隣接の木戸貯木場を起点に、木戸川沿いを遡上し、上小川村戸渡まで延伸。
632	前	27	木戸川林道から74林班三十郎沢合流点で分岐し、三十郎沢沿いを遡上。
633	前	28	上小川村内倉を起点に、川前村外門国有林44林班まで延伸。
634	前	29	鮫川と支流の戸草川との合流点才鉢を起点に、戸草川沿いを遡上し、貝泊から分水嶺を越えて古殿町大柴まで延伸。
635	前	30	鮫川の支流、蛭田川中流の川部(四時川岸)付近を起点に、蛭田川沿いをイヤノ沢下流まで遡上。
636	前	31	鮫川の支流、四時川中流の男大平(おいぬだいら)付近を起点に、四時川沿いを遡上。
637	前	32	四時川林道から中沢合流点で分岐し、中沢沿いを北上。
638	前	33	四時川林道から茨城県境に達した付近で分岐し、茨城県側の沢沿いに南下。
639	前	34	高樹村真名畑字折原付近を起点に、八溝川沿いを49林班まで遡上。真名畑林道の5.710m地点で分岐し、畑の澤沿いに遡上する枝線が存在。
640	前	35	高野村大字大梅の久慈川貯木場を起点に、久慈川沿いを鹿ノ又沢合流点から鹿ノ又沢沿いに遡上。
641	前	36	久慈川林道から中ノ沢合流点付近で分岐し、中ノ沢沿いを遡上。
642	前	37	近津川の支流、宮川の33林班入口を起点に、北沢沿いを遡上。
643	前	38	北澤線の起点から、南沢沿いを遡上。
644	前	39	茂庭村の梨平貯木場を起点に、摺上(すりかみ)川沿いから名号で中津川沿いに入り、57、58林班界まで遡上。
645	前	40	梨平貯木場を起点に、鳥川沿いを50林班まで遡上。
646	前	41	大笹生(おおざそう)村組板国有林19林班を起点に、菱川沿いを遡上。
647	前	42	本宮駅隣接の本宮貯木場を起点に、大玉村玉ノ井を経て馬場平西方の信夫事業区80林班まで延伸。
648	前	43	岳下村板目ヶ沢国有林65林班内を延伸。
649	前	44	磐越東線大越駅からの石材会社軌道の終点、上大越字日向前を起点に、山根村早稲川の鬼五郎国有林まで延伸。
650	前	45	欠入線の大滝根国有林から分岐し、58林班内を延伸。
651	前	46	天栄村野仲の阿賀川支流鶴沼川と河内川との合流点付近を起点に、河内川沿いを湯元事業区148林班まで遡上。
652	前	47	磐越西線猪苗代駅隣接の猪苗代貯木場を起点に、川上を経て小野川湖まで北進し、小野川湖北側を小野川まで東進。
653	前	48	猪苗代林道の菅原原野付近で分岐し、権原湖東岸の狐鷹森着場まで延伸。
654	前	49	権原林道終点近くの菅原製品事業所付近で分岐し、菅原湖北側の碓九郎山麓まで延伸。
655	前	50	猪苗代林道から小野川付近、不動沢合流点で分岐し、不動沢沿いを西大嶺南麓まで遡上。
656	前	51	猪苗代林道から小冷水沢出合付近で分岐し、小冷水沢沿いを大早稲沢山麓まで遡上。
657	前	52	権原線から猪苗代林道分岐点北側で分岐し、大沢沿いを北進。
658	前	53	中津川東岸の議場付近を起点に、中津川右岸及び左岸を遡上。
659	前	54	只見川支流滝谷川の上部部、九々滝合流点付近の製品事業所を起点に、博士峠南方で分水嶺を越え、尾崎村下谷地まで延伸。
660	前	55	只見川支流野尻川の再支流玉川と字仲沢との合流点、並松山付近を起点に、字仲沢沿いを遡上。
661	前	56	字仲沢林道の起点から、玉川、その支流の奈仲沢沿いを遡上。
662	前	57	大字ノ木字ノ戸を起点に、一ノ戸川を大白布沢、小白布沢号中点まで遡上。
663	前	58	一の木林道から黒俣沢合流点付近で分岐し、黒俣沢沿いを遡上。
664	前	59	一ノ木林道の終点から、小白布沢沿いを遡上。
665	前	60	磐越西線徳沢駅隣接の貯木場を起点に、奥川沿いを弥平四郎まで遡上。
666	前	61	奥川林道から極入(ごくにゅう)付近で分岐し、石谷沢沿いを正防小屋国有林まで遡上。
667	前	62	奥川林道の終点付近で分岐し、延伸。
668	前	63	奥川林道から向森付近、久良谷との合流地点で分岐し、久良谷沿いを遡上。
669	前	64	飯豊山国有林38林班を起点に、向山付近を延伸。
670	前	65	只見川支流伊南川の再支流、西根川の宮里字黒石付近を起点に、西根川沿いを帝釈山国有林まで遡上。
671	前	66	伊南川支流の小滝川沿い稲荷沢の多々石貯木場を起点に、小滝川沿いを遡上。
672	前	67	旧高林村宮湯付近を起点に、秋平から小蛇尾川を遡上。
673	前	68	那珂川上流の矢沢の滝付近を起点に、隧道で深山ダム側に抜け、那珂川沿いを深山湖上流の大沢付近まで遡上。
674	前	69	帯川と鹿股川の合流点付近塩釜の下塩原26林班を起点に、鹿股川沿いを雄飛滝付近まで南下。
675	前	70	旧東武鉄道矢板線幹線駅東方の永峯を起点に、泉川から西荒川沿いを大滝下流まで遡上。



676	前	71	中塩原幕岩付近を起点に、鶴沢沿いを遡上。
677	前	72	藤原町字藤原を起点に鬼怒川沿いから支流野沢、更にその支流二枚沢沿いを二枚橋まで遡上。
678	前	73	野岩鉄道横川駅付近を起点に、男鹿川沿いを遡上。
679	前	74	男鹿山山道から男鹿川とクドウ沢の合流点で分岐し、クドウ沢沿いを遡上。
680	前	75	男鹿山山道から男鹿川とオガクラ沢の合流点で分岐し、オガクラ沢沿いを遡上。
681	前	76	日影南郷付近を起点に、根利から根利川を遡上し根利国有林まで遡上。日影南郷から根利までは、S22のカスリーン台風により廃線。
682	前	77	根利山道から根利19林班付近で分岐し、21林班まで延伸。
683	前	78	根利山道から根利で分岐し、倉見沢沿いを遡上。
684	前	79	上発知透門の透門貯木場を起点に、発知川を玉原越下まで遡上。
685	前	80	発知山道から鹿沢合流点付近で分岐し、鹿沢沿いを遡上。
686	前	81	片品川支流の釜川沿い花咲武尊山国有林30林班内を延伸。
687	前	82	利根川本流藤原村横山付近を起点に、櫛俣川から木の根沢沿いを湯の小屋木の根沢まで遡上。
688	前	83	湯の小屋線から一畝田(ひとせだ)付近で分岐し、宝川沿いを宝川まで遡上。
689	前	84	湯の小屋線から櫛俣川合流点で分岐し、櫛俣川沿いを遡上。
690	前	85	櫛俣線の終点から櫛俣川沿いを更に遡上。
691	前	86	木の根沢から支流の大沢沿いを遡上。
692	前	87	櫛俣線からヤタ沢合流点で分岐し、ヤタ沢沿いを遡上。
693	前	88	吾妻川支流の白砂川沿い、六倉村大字入山字引沼付近を起点に、白砂川沿いを三浦国有林まで遡上。
694	前	89	麩恋村大字干俣字仁田沢付近を起点に、万座川沿いを熊四郎山国有林91林班まで遡上。
695	前	90	旧沢田村大字四万字日向見の四万貯木場を起点に、四万川からブノウ沢沿いを不能国有林まで遡上。
696	前	91	四万貯木場を起点に、四万川支流の日向見川沿いを木根宿国有林まで延伸。
697	前	92	日向見林道からブノウ沢合流点付近で分岐し、四万川沿いを木根宿国有林まで遡上。
698	前	93	南牧村磐戸の磐戸土場を起点に、南牧川から松沢川沿いを遡上し、塩ノ沢峠を越え、塩ノ沢川から神流川合流点を経て、神流川沿いを遡上。
699	前	94	下仁田林道から神流川と葡萄沢との合流点で分岐し、葡萄沢沿いを遡上。
700	前	95	下仁田林道から神流川と大蛇橋沢との合流点で分岐し、大蛇橋沢沿いを遡上。
701	前	96	下仁田林道から神流川沿いの浜平付近で分岐し、湯ノ沢沿いを遡上。
702	前	97	旧朝日村、三面川上流の猿田川と末沢川との合流点付近を起点に、末沢川沿いを遡上。
703	前	98	入広瀬村大字白川字新田付近を起点に破産(あぶるま)川沿いを遡上。
704	前	99	大白川林道から右沢合流点で分岐し、右沢沿いを遡上。
705	前	100	湯沢町三股の首場山国有林内を延伸。
706	前	101	浅貝国道右折を起点に、三国山国有林まで延伸。
707	前	102	長野署御巢鷹林道が県境を越え、妙高高原町杉野沢まで延伸。
708	前	103	御巢鷹林道の終点付近で分岐し延伸。
	前		旧根知村を起点に、根地川から北小谷を経て雨飾山西麓まで延伸。
	前		小谷林道の延長線。
709	東	1	八溝川と支流の猪石(かぶれいし)沢との合流点付近、門ノ井土場を起点に、猪石沢沿いを遡上。
710	東	2	城里町中川原の御前山付近を起点に、支流を光戸付近まで遡上。
711	東	3	旧大滝村の中津川上流、中津川貯木場を起点に、中津川沿いを金蔵沢との合流点ケンブ河原まで遡上。
712	東	4	中津川森林鉄道から中津川と信濃沢との合流点で分岐し、信濃沢沿いを信濃沢土場まで遡上。
713	東	5	小櫃川支流の笹川岸の片倉にあった貯木場を起点に、笹川から支流の坪井沢沿いを遡上。
714	東	6	酒匂川支流河内川の支流の世附川流域、浅瀬を起点に、世附川支流の大又沢沿いを地蔵平付近まで遡上。
715	東	7	大又沢線の大又沢と法行沢との合流点で分岐し法行沢沿いを遡上。
716	東	8	大又沢線世附川と大又沢川との合流点で分岐し、世附川沿いに水の木沢と金山沢との合流点付近まで遡上。
717	東	9	千頭駅隣接の千頭貯木場を起点に、大井川支流のす又川沿いを下西河内まで遡上。千頭、沢間2.6kmは大井川電力軌道を無償使用。
718	東	10	下西河内からす又川沿いを飯沢を経て柴沢まで遡上。
719	東	11	千頭森林鉄道から尾崎沢で分岐し、大間川沿いを遡上。
720	東	12	大根沢入口から大根沢事業所までを連絡。
721	東	13	千頭森林鉄道から大樽停車場で分岐し、逆河内沿いを遡上。
722	東	14	気田上部の篠原貯木場を起点に、気田川沿いを奥部の都沢まで遡上。(森林組合軌道、東邦電力軌道を取得)
723	東	15	気田森林鉄道から気田川と伊老沢との合流点で分岐し、伊老沢沿いを遡上。
724	東	16	気田川支流の杉川中流にあった麦倉貯木場を起点に、杉川沿いを遡上。
725	東	17	天竜川右岸河内川合流点の瀬尻貯木場から南下した地点からインクラインで登った大嶺を起点に、旧開から新開を経て瀬尻国有林まで延伸。
726	東	18	瀬尻貯木場から索道で結んだ下里を起点に、瀬尻森林鉄道の新開を連絡。(瀬尻森林鉄道の新搬出ルートとして開設)
727	東	19	水窪駅隣接の水窪貯木場を起点に、水窪川から支流の戸中川沿いを小俣付近まで遡上。
728	長	1	坪野貯木場を起点に、天代川沿いを鳥甲国有林27林班まで遡上。
729	長	2	極野(にての)貯木場を起点に、北野川沿いを鳥甲国有林まで遡上。
730	長	3	三浦貯木場を起点に、釜川沿いを鳥甲国有林まで遡上。
731	長	4	信越本線黒姫駅西側の柏原貯木場を起点に、黒姫山北麓を回り越境し妙高国有林64林班まで延伸。S37富士里林道との分岐下流を飯綱線に合併。
732	長	5	御巢鷹林道1.9km地点で分岐し、黒姫山南東斜面に延伸。
733	長	6	御巢鷹林道から分岐し、飯綱山東麓を戸隠経営区26林班まで南下。
734	長	7	富士里林道から分岐し、飯綱山北麓の戸隠国有林22林班から20林班まで延伸。S38御巢鷹林道1.900m、富士里林道4.500mを合併。
735	長	8	富士里林道と御巢鷹林道黒姫線との分岐点付近から分岐し、苗畑まで延伸。
736	長	9	旧和町の男女倉川観音橋上流を起点に、現在の県道155号に近いルートで黒曜石原産地遺跡付近まで延伸。
737	長	10	中軽井沢(旧香掛)駅北側の香掛貯木場を起点に、湯川沿いを北上し白糸の滝付近まで遡上。S18主要部廃止後、貯木場内路線として存続。
738	長	11	八千穂村内の貯木場を起点に、石堂川、その上流の大岳川沿いを国有林入口まで西進。
739	長	12	鶯の口林道起線の貯木場と小海線佐久穂積駅(現、八千穂駅)とを連絡する路線。
740	長	13	稲子貯木場を起点に、八ヶ岳国有林78林班の小班まで延伸。起点側にインクラインあり。
741	長	14	小海線海尻駅付近を起点に、湯川から牛首川沿いを遡上し、南側の尾根を越えて高石川沿いに入り、硫黄山東麓まで延伸。
742	長	15	川上村大字梓山の土場を起点に、梓山川、その上流の西沢沿いを41林班まで遡上。
743	長	16	南相木川上流部の南相木山国有林38林班を起点に、39林班まで延伸。
744	長	17	小海町大字豊里の稲子湯北方から、八ヶ岳国有林81林班まで稲子岳東麓をしばらく小屋直下まで延伸。横澤林道の軌条流用。
745	長	18	川上村大字川端下字廻目546付近を起点に、西段沢沿いを両段国有林52林班まで遡上。
746	長	19	小谷村戸上付近を起点に、雨飾山南西麓を南東方向に延伸。
747	長	20	大系線信濃大町駅から高瀬川沿いに東信電気が開設した専用軌道の中流部、七倉から奥部、コジ沢までの部分を共用。
748	長	21	鳥々の大野田貯木場を起点に、鳥々谷川、その二俣で西進し、南沢沿いを鳥々谷国有林岩魚留小屋付近まで遡上。
749	長	22	梓川林道鳥々谷線から二俣付近で分岐し、北沢沿いを遡上。
750	長	23	梓川上流の稲核(いねこぎ)付近を起点に、三殿川沿いを遡上。
751	長	24	梓川上流の大野川沿いの大野川貯木場を起点に、前川沿いを遡上し、その支流ミソギ川上流部まで延伸。
752	長	25	前川林道から分岐し、池の沢沿いを遡上。
753	長	26	中央本線富士見駅北側の富士見貯木場を起点に、八ヶ岳山麓を北上し、泉野村美濃戸まで延伸。
754	長	27	伊那里村岩入を起点に、三峰(みぶ)川沿いを遡上し、曲(巫女淵)で荒川を遡上し北荒川、南荒川合流点まで東進。(S29、1級に種別変更)
755	長	28	S29.4.1に浦林道1級化に併せ、奥部を2級浦林道として区分。
756	長	29	上伊那郡美和町黒川を起点に、黒川、上流の小黒川沿いを東谷、西谷合流点まで遡上。
757	長	30	下伊那郡木沢村梨本から東山川沿いを遡上し、北又渡から北又北沢沿いを上村大沢渡飯田経営区11林班まで延伸。
758	長	31	下伊那郡上村北又渡で遠山林道から分岐し、遠山川沿いを上村西沢渡鬼洞国有林80林班まで延伸。
759	長	32	下伊那郡上村黄蓮(おうれん)で遠山林道から分岐し、インクラインを経て大沢まで延伸。
760	長	33	奈良井から奈良井川沿いを遡上し、奈良井国有林32林班まで延伸。
761	長	34	敷原から木管川沿いを遡上し、鉢伏国有林142林班まで延伸。
762	長	35	敷原林道1級線の終点142林班から129林班ヒル久保付近まで延伸。
763	長	36	敷原林道と弥屋付付近で分岐し、笹川流域を栞尾国有林下押出沢付近まで延伸。
764	長	37	上松運輸署所管の開田林道(1級)の終点開田村柳又を起点に、末川沿いを遡上し、国有林入口まで延伸。
765	長	38	開田林道(1級)から、床並付近で分岐し、開田高原西側国有林内まで延伸。
766	長	39	鹿ノ瀬林道終点手前で分岐し、開田高原西側国有林内を迂回して南下。
767	長	40	三岳村大島で王滝森林鉄道と分岐し、西野川沿いを遡上し開田村柳又まで延伸。
768	長	41	上松駅西側の上松貯木場を起点に、鬼淵鉄橋で木管川を渡り、小川沿いを遡上し小川入国有林まで延伸。



769	長	42	小川林道10.265m地点から分岐し、黒沢沿いを139林班まで遡上。(S20小川森林鉄道10.265m地点～小川経営区139林班を黒沢林道として独立)
770	長	43	鬼淵停車場を起点に、王滝川沿いを大島、田島、大鹿、滝越各停車場を経て遡上し、三浦国有林220林班の本谷停車場まで延伸。
771	長	44	崩越停車場で王滝森林鉄道から分岐し、瀬戸川沿いを王滝国有林25林班まで延伸。(奥部に王滝署管轄の2級線あり)
772	長	45	大鹿停車場で王滝森林鉄道から分岐し、鹹川沿いを遡上し王滝国有林214林班まで延伸。(奥部に王滝署管轄の2級線、延長線あり)
773	長	46	滝越停車場で王滝森林鉄道から分岐し、白川沿いを遡上し三浦国有林46林班まで延伸。(奥部に王滝署管轄の2級線あり)
774	長	47	松原停車場で王滝森林鉄道から分岐し、崩沢沿いを遡上。
775	長	48	王滝森林鉄道鹹川線終点の王滝国有林214林班ろ小班から、更に鹹川を王滝国有林207林班い小班まで遡上。
776	長	49	鹹川林道の終点から、更に鹹川沿いを遡上。
777	長	50	下黒沢(御嶽国有林42林班)で王滝森林鉄道から分岐し、瀧川沿いを御嶽国有林46林班まで遡上。
778	長	51	王滝森林鉄道鹹川線の黒淵で分岐し、真弓沢山北麓を迂回して小俣川沿いを王滝国有林279林班い小班まで遡上。
779	長	52	大鹿停車場上流地点で王滝森林鉄道から分岐し、一旦、水ヶ瀬左岸を下り、千川、鈴ヶ沢を遡上し御嶽国有林108林班まで遡上。
780	長	53	王滝森林鉄道終点の本谷停車場(三浦国有林720林班い小班)から王滝川沿いを遡上し、三浦国有林704林班ろ小班まで延伸。
781	長	54	三浦ダム付近で王滝森林鉄道から分岐し、ダム堤体上を通り三浦貯水池南岸を王滝国有林603林班い小班まで延伸。
782	長	55	王滝森林鉄道終点の本谷停車場(三浦国有林720林班い小班)から、三浦貯水池北岸を王滝国有林639林班ろ小班まで延伸。
783	長	56	王滝森林鉄道白川線(1級線)の終点の546林班ろ小班から、白川沿いを533林班は小班まで遡上。
784	長	57	王滝森林鉄道瀬戸川線(1級線)の終点から、瀬戸川沿いを28林班まで遡上。
785	長	58	王滝森林鉄道土浦(三浦国有林732林班)から分岐し、土浦沢を三浦国有林738林班まで遡上。
786	長	59	鹹川林道終点から王滝国有林204林班まで延伸。
787	長	60	鹹川林道の王滝国有林207林班入口付近で分岐し、王滝国有林156林班まで延伸。
788	長	61	王滝森林鉄道の白川線分岐よりも上流で分岐し、蜂ヶ谷沿いを遡上。
789	長	62	小川林道黒沢線の終点(旧小川林道14.6km地点)を起点に、黒沢沿いを遡上。
790	長	63	小川森林鉄道黒川線735m地点(旧小川林道11km地点)で分岐し、小中尾沢沿いを遡上。
791	長	64	小川森林鉄道の赤沢手前で分岐し、下柿沢沿いを遡上。
792	長	65	小川林道終点を起点に、赤沢沿いを遡上。
793	長	66	赤沢林道の丸山渡付近で分岐し、丸山沢沿いを遡上。
794	長	67	野尻駅を起点に、木曾川を渡り阿寺川沿いを遡上し、大沢停車場(阿寺国有林189林班)まで延伸。(S01旧阿寺軌道10.981mを合併)
795	長	68	野尻林道(1級線)終点の大沢停車場を起点に、阿寺川沿いを遡上し付知又停車場まで延伸。
796	長	69	野尻林道(1級線)13.248.6m地点で分岐し、北沢沿いを遡上し阿寺国有林131林班まで延伸。
797	長	70	付知又停車場に奥の路線(S40に野尻林道(2級線)の153林班から158林班までの路線をを合併)
798	長	71	2級線として運用した奥部路線(3.601mのみ計上)
799	長	72	野尻署所管:野尻林道から分岐し、柿其川沿いを遡上(S29に1級に格上げ)S32柿其から上部を三殿署に管理替、計上延長は柿其まで)
800	長	73	柿其林道14km地点で分岐し、北沢沿いを32林班まで遡上。(S32野尻署から三殿署へ移管、延長計上は0)
801	長	74	野尻林道から野尻向で分岐し、殿を経由し小川沿いを阿寺国有林12林班まで遡上。
802	長	75	須原貯木場を起点に伊奈川沿いを遡上し、途中から川沿いを離れ北上、伊奈川ダム奥の今朝沢停車場まで延伸。
803	長	76	伊奈川林道5.077m地点で分岐し、伊奈川上流越百川沿いを遡上。
804	長	77	伊奈川林道3.000m地点で分岐し、浦川沿いを遡上。
805	長	78	野尻林道から分岐し、柿其を経て柿其川沿いを遡上。(S29に1級に格上げ)(S32柿其から上部を三殿署に管理替)
806	長	79	柿其林道14km地点で分岐し、北沢沿いを32林班まで遡上。(S32野尻署から三殿署へ移管)
807	長	80	柿其北澤林道終点から奥部に延伸。
808	長	81	南木曾市街南部の和合地先から北上し、胡桃田を経て与川沿いを白口停車場まで延伸。
809	長	82	与川林道から小川野平付近で分岐し、下山沢沿いを奥市平まで遡上。
810	長	83	与川終点の白口停車場を起点に、上山沢沿いを上山停車場まで遡上。
811	長	84	三殿を起点に南下し、蘭川沿いを蘭を経て長者畑まで延伸。
812	長	85	蘭林道(1級線)終点を起点に、長者畑川沿いを遡上し大弥助洞まで延伸。(長者畑林道(ちよじやばたけ)から改称)
813	長	86	落合村落合川駅を起点に、落合川沿いを遡上し、途中、支流の温川沿いに入り神坂村味噌野まで延伸。
814	長	87	坂川鉄道新坂下駅から丸野駅までの廃止に伴い全線を買い上げ。
815	長	88	川上村丸野、坂川鉄道丸野駅から荻原谷まで延伸。
816	長	89	川上村奥屋、坂川鉄道奥屋駅から田立村塚野入まで延伸。
817	長	90	田立林道1級線の終点から、田立村峠を経て塚野樋ヶ沢まで延伸。
818	名	1	上新川郡福沢村内、長棟川弥谷合下流地点を起点に、長棟川沿いを遡上。
819	名	2	立山町千寿が原を起点とする立山砂防軌道の終点、水谷から分岐し、スイッチバック、インクラインを含み延伸。
820	名	3	上宝村細越の細越貯木場を起点に、下佐谷を遡上し上部の弓折谷まで延伸。
821	名	4	上宝村上平の笠谷貯木場を起点に、笠谷沿いを遡上。
822	名	5	神岡町浅井田の浅井田貯木場を起点に、双六川沿いを上宝村大イラ外42国有林32林班まで遡上。(S31、16.200mを1級線に格上げ)
823	名	6	S31、2級線21.996mのうち16.200mを1級に格上げた残部分。
824	名	7	金木戸林道2級線の終点から、打込谷沿いを遡上。
825	名	8	金木戸林道1級線終点、大イラ外42国有林33林班付近で分岐し、中ノ俣川沿いを大見山外8国有林27林班まで遡上。
826	名	9	金木戸林道2級線終点の大イラ外42国有林43林班付近を起点に、小倉谷沿いを45林班まで遡上。
827	名	10	清見村大字の大谷貯木場を起点に、片野川沿いを大谷国有林11林班まで遡上。
828	名	11	大谷山林道終点から11林班まで延伸。
829	名	12	飛騨一ノ宮駅西側の宮貯木場を起点に、宮川、途中からヌクイ沢沿いに入り31林班まで遡上。
830	名	13	宮林道本線終点から、45林班まで延伸。
831	名	14	本線終点から、ヌクイ谷沿いを延伸。
832	名	15	朝日村青屋字九蔵を起点に、九蔵川沿いを遡上。
833	名	16	高根村丁子口の益田川と日影沢の合流点を起点に、日影沢沿いを遡上。
834	名	17	小坂町大島の飛騨小坂駅東側貯木場を起点に、小坂川を遡上し、落合停車場を経て下島停車場まで延伸。
835	名	18	小坂林道終点下島停車場から、小黒川沿いを遡上し落合国有林38林班まで延伸。
836	名	19	小坂林道落合停車場で分岐し、大洞川、その支流、若柳川沿いを若柳国有林96林班まで遡上。
837	名	20	小坂町大洞の若柳線3.201m地点で分岐し、大洞川支流鹿山川、その上流、下呂段谷、一位谷沿いを大洞国有林115林班まで遡上。
838	名	21	下島停車場を起点に、濁河川、その支流、榎谷沿いを榎谷国有林82林班まで遡上。
839	名	22	榎谷林道の追分停車場で分岐し、濁河川手前の倉ヶ平停車場から索道で対岸の岳見台停車場まで渡り、濁河温泉手前の小坂町62号地まで延伸。
840	名	23	濁河林道1.750m地点で分岐し、兵衛谷を遡上。
841	名	24	榎谷林道3.870m地点で分岐し、唐谷沿いを遡上。
842	名	25	萩原町山之口字上之田を起点に、山之口川沿いを本谷国有林まで遡上。
843	名	26	下呂市と加子母村境の舞台峠土場を起点に、白川上流の東本谷沿いを加子母国有林まで遡上。
844	名	27	付知町野尻の北恵那鉄道下付知駅隣接の下付知貯木場を起点に、付知川、その上流、西股谷沿いを木曾国有林50林班付近の渡合まで遡上。
845	名	28	付知林道終点手前の裏木曾国有林10林班付近で分岐し、西股沢沿いを25林班まで遡上。(S16作業線として4.557m開設されたものを改良)
846	名	29	付知林道宮崎地点で分岐し、東股沿いを日中立を経て宇峰崎畑まで遡上。
847	名	30	付知林道14.435m地点の裏木曾国有林77林班で分岐し、井出の小路谷沿いを裏木曾国有林96林班まで遡上。
848	名	31	中津川市尾鳩の中津川沿い王子製紙工場付近を起点に、中津川沿いを28林班まで遡上。
849	名	32	荘川村海上の荘川沿い尾上郷貯木場を起点に、尾上郷川沿いを大黒谷合出を経て尾上郷付近まで遡上。
850	名	33	尾上郷林道終点から、尾上郷川沿いを栗原平を経て東俣地内まで延伸。
851	名	34	尾上郷字東俣の尾上郷林道延長線終点から、アマコ谷沿いを荘川経営区163ろ小班まで遡上。
852	名	35	尾上郷本線から大黒谷合出で分岐し、大黒谷沿いを遡上。
853	名	36	尾上郷林道からコブ谷合出で分岐し、コブ谷沿いを荘川経営区62林班に小班まで遡上。
854	名	37	白川村大字長瀬の秋貯木場を起点に、森茂川沿いを清見村29林班い小班まで遡上。
855	名	38	森茂幹線林道終点から、森茂川沿いを23林班い小班を経て22林班ろ小班まで遡上。
856	名	39	森茂幹線林道の六蔵川合流地点で分岐し、六蔵川沿いを29林班い小班まで遡上。
857	名	40	六蔵支線終点手前で分岐し、ワサビ谷沿いを遡上。
858	名	41	神淵川支流葛屋川沿いの七宗村室兼を起点に、葛屋川支流の本谷を七宗国有林40林班まで遡上。
859	名	42	設楽町田峰の田口鉄道田峰駅から一旦、豊川沿いを下り、当貝津川沿いを遡上し池ノ沢から饒沢に入り段戸国有林まで延伸。
860	名	43	饒沢線の一豊郡細野付近で分岐し、新河川沿いを段戸国有林まで遡上。
861	名	44	設楽町田口の田口鉄道田口駅を起点に、榎尾谷を段戸一まで遡上。
862	名	45	榎尾線から本谷、榎尾谷合出付近で分岐し、本谷沿いを段戸国有林まで遡上。
863	大	1	手取川上流の旧白峰村風嵐付近を起点に、手取川支流の風嵐谷沿いを遡上。

864	大	2	敦賀市旧粟野村山付近を起点に、黒河川沿いを黒河国有林まで遡上。
865	大	3	国見山北方の大和谷沿いから索道で対岸の国見山麓に渡り、更に地池谷を索道で越えて延伸。
866	大	4	船津駅隣接の船津貯木場を起点に、組合線の起点であった船津駅上流の上里土場を連絡。
867	大	5	上里土場を起点に、大河内川を遡上する大河内土木保護森林組合建設の軌道を買収。
868	大	6	組合線の終点を起点に、大河内川を柚木平まで遡上。
869	大	7	柚木平を起点に御料林界の水越峠までの2段インクラインを設置。
870	大	8	水越峠を起点に、大杉谷索道の起点である千尋架線場まで連絡。
871	大	9	千尋架線場から1,341mの大杉谷索道で渡った日浦杉架線場を起点に、不動谷索道の起点となる分水嶺まで延伸。
872	大	10	日浦杉線の終点を起点に、不動谷沿いを遡上。
873	大	11	組合線の中流部、大郷谷との合流点で分岐し、大郷谷沿いを遡上。
874	大	12	日浦杉線の終点から不動谷を越えた不動谷索道の終点を起点に、40林班まで延伸。
875	大	13	千尋架線場を起点に、千尋谷沿いを南下。
876	大	14	相賀駅隣接の相賀貯木場を起点に、鏡子川沿いを不動谷と岩井谷との合流点まで遡上。
877	大	15	相賀林道の終点を起点に、不動谷沿いを光谷との合流点まで遡上。
878	大	16	二の俣林道の終点から、不動谷沿いを遡上。
879	大	17	二の俣林道の終点から索道で対岸に渡った地点を起点に、不動谷中腹を延伸。
880	大	18	相賀林道の中流の木津で分岐し、又口川沿いを古和谷との合流点まで遡上。
881	大	19	魚飛支線の終点を起点に、古和谷沿いを遡上。
882	大	20	古和谷線の終点から索道で古和谷対岸中腹に渡った地点を起点に延伸。
883	大	21	吉野川支流の上多古川と茶屋谷との合流点から索道で対岸の中腹に渡り、茶屋川南岸斜面を奥部まで延伸。
884	大	22	紀の川南岸の九度山土場から丹生川中流右岸の推出土場を連絡する里道の片側に軌条を敷設。山林局国有林最初の森林軌道。
885	大	23	高野山軌道開設の翌年、九度山貯木場の安田島への移設に伴い、丹生川対岸に軌道を開設し、不動谷沿いを遡上し、高野山奥部に延伸。
886	大	24	高野山林道の極楽橋周辺のヘアピンカーブの短縮を目的に開設された295mのインクラインをもつ短絡線。
887	大	25	高野山林道から紀伊神谷駅付近で分岐し、10林班まで延伸。
888	大	26	高野山林道から紀伊神谷駅付近で分岐し、3林班まで延伸。
889	大	27	高野山林道から紀伊細川駅隣接細川貯木場で分岐し、細川から鳴戸川沿いを延伸。最奥部に隧道を設置。
890	大	28	花坂線から鳴戸川沿いの中流付近で分岐し、北東方向に延伸。
891	大	29	旧龍神村の野垣内付近を起点に、日高川から支流中津川沿いを遡上。
892	大	30	日高川中流の猪谷川との合流点付近を起点に、猪谷川沿い妹尾の奥47林班まで遡上。
893	大	31	旧中辺路町福定の福定貯木場を起点に、富田川から支流の坂泰谷沿いを遡上。
894	大	32	坂泰林道の奥部、坂泰谷から索道で対岸上部に渡り、大泰谷の上部まで延伸。
895	大	33	大塔川中流宮瀬の広瀬貯木場を起点に、大塔川沿いを16林班まで遡上。
896	大	34	大塔林道の最奥部、弘法杉付近で分岐し、大塔川本流沿いを遡上。
897	大	35	寶田駅隣接貯木場から伸びた大又索道の終点、竹ノ平を起点に備後川沿いを下る。
898	大	36	大又森林鉄道備後川線の終点から、稜線を越えた西隣の池の宿谷沿いを遡上。
899	大	37	大又索道終点から朴の木谷沿いを遡上。
900	大	38	大又索道終点から長瀬谷沿いを遡上。
901	大	39	旧波賀町上野の上野貯木場を起点に、引原川から支流の音水川沿いを遡上。
902	大	40	音水線の日ノ原付近から索道で対岸に渡り、万ヶ谷川沿いを遡上。
903	大	41	音水線から音水集落付近で分岐し、中腹を巻いて中音水川に至り、中音水川沿いを遡上。
904	大	42	音水線から引原川と赤西川との合流地点で分岐し、赤西川沿いを遡上。
905	大	43	音水線から原付近で分岐し、八丈川沿いを遡上。
906	大	44	引原川上流の若桜街道沿線郷集落付近を起点に、坂の谷沿いを遡上。
907	大	45	揖保川支流伊沢川と支流河原山川との合流点から川原山川を3km遡った地点を起点に、3段の索道を経て野々隅原上流部まで遡上。
908	大	46	太田川と支流の水内川との合流点付近、旧湯来町久日市小原を起点に、水内川沿いを竹原付近まで遡上。
909	大	47	宮島の南岸、青海浦浦を起点に沢沿いを遡上。
910	大	48	佐波川と滑川との合流点付近、出合を起点に、滑川沿いを徳地柚木まで遡上。
911	大	49	滑林道から滑川と日暮川との合流点で分岐し、日暮川沿いを遡上。
912	大	50	滑林道から滑川と密成川との合流点で分岐し、密成川沿いを遡上。
913	大	51	柿木村福川の土場にあった貯木場を起点に、福川川からその支流の鈴ノ大谷川沿いを釣針の形のように遡上。
914	大	52	鈴の大谷林道から鈴ノ大谷山西方で分岐し、索道で中腹まで渡って東方に延伸。
915	大	53	鈴の大谷林道から繁山谷川との合流点椈谷で分岐し、繁山谷川沿いを遡上。
916	大	54	錦川支流宇佐川の支流、深谷川の吉賀町田野原付近を起点に、深谷川を遡上。
917	大	55	高津川と支流の横道川との合流点の左錯を起点に、横道川沿いを上横道上流まで遡上。
918	大	56	左鏡林道から横道川と中内谷川との合流点の下横道で分岐し、中内谷川沿いを遡上。
919	大	57	左鏡林道から横道川と猪退谷川との合流点付近で分岐し、猪退谷川沿いを遡上。
920	大	58	左鏡林道から分岐し、中ノ谷沿いを遡上。
921	大	59	吉賀町六日町の六日町貯木場を起点に、鹿足河内川沿いを遡上。
922	大	60	関金町野添の泉谷川河岸段丘上部付近を起点に、笹ヶ平(ささがなる)まで延伸。
923	大	61	西鴨林道終点から、西鴨国有林まで延伸。
924	大	62	西鴨支線から西鴨谷川を越えた付近で分岐し、国有林内を延伸。
925	大	63	勝田川上流の山川木地付近から索道で船上山の中腹に取り付き、等高線沿いに船上山を回り込み、甲川上流まで延伸。
926	大	64	三朝町神倉(かんのくら)の土場を起点に、小鹿川沿いを中津集落を経てその奥部まで遡上。
927	大	65	中津林道から小鹿溪上部、竹田谷との合流点で分岐し、竹田谷沿いを遡上。
928	大	66	中津林道から小鹿溪下部、菅ヶ谷との合流点で分岐し、菅ヶ谷沿いを遡上。
929	大	67	中津林道から中津集落奥部で分岐し、徳呂井谷沿いを遡上。
930	大	68	中津林道から中津集落付近で分岐し、尼子国有林11林班まで北進。
931	大	69	中津林道から中津集落奥部で分岐し、塚谷沿いを遡上。
932	大	70	佐治川と支流山王谷との合流点である佐治町中の貯木場を起点に、山王谷を川奥国有林106林班まで遡上。
933	大	71	山王谷林道の奥部で分岐し、尾根部を巻いて西側の沢を山王谷国有林104林班まで遡上。
934	大	72	千代川支流の北股川岸の芦津貯木場を起点に、北股川沿いを大川と小川との合流点の小川上部まで遡上。
935	大	73	沖の山林道から大川と小川との合流点上部で分岐し、大川沿いを沖ノ山北東麓まで遡上。
936	大	74	大川線から56林内カトガ谷合流点で分岐し、カトガ谷沿いを遡上。
937	大	75	大川線から55林班で分岐し、対岸の57林班内を延伸。
938	大	76	八東川支流の来見野川流域、諸鹿付近を起点に、来見野川沿いを沢川国有林14林班まで延伸。
939	大	77	岸田川上流の青下奥部付近を起点に、岸田川沿いを菅原付近まで遡上。
940	大	78	畑ヶ平林道終点から、索道で結んだ北西斜面に等高線に延伸。
941	大	79	畑ヶ平林道終点から、索道で結んだ畑ヶ平索道終点から延伸。
942	大	80	畑ヶ平林道終点から、索道で西側斜面上部に渡り、畑ヶ平北端を霧ヶ滝付近まで延伸。
943	高	1	東祖谷字小川の谷山土場対岸の宇古味を起点に、谷道川沿いを東祖谷国有林12林班を経て8林班まで遡上。土場と軌道起点間に索道設置。
944	高	2	祖谷山林道奥部から分岐し、11林班まで延伸。
945	高	3	旧大保木村西ノ川の西ノ川土場斜面上部を起点に、名古屋谷沿いを西ノ川国有林まで遡上。起点及び中間地点にインクラインを設置。
946	高	4	鈍川村下木地を起点に、木地川沿いを遡上し、上木地の奥山国有林まで遡上。
947	高	5	鈍川線からイシコヤ付近で分岐し、奥山国有林まで延伸。
948	高	6	旧小田町宮原の宮原貯木場を起点に、小田川支流打木川沿いを遡上し、獅子越峠を超え黒川沿いを字桶小屋の55林班まで延伸。
949	高	7	字桶小屋で小田深山林道から分岐し、小田深山国有林まで延伸。
950	高	8	小田深山林道から中川付近で分岐し、榎小屋沢沿いを遡上。
951	高	9	久万高原町面河川支流坂瀬川中流の葦草土場を起点に、坂瀬川沿いを坂瀬山国有林まで遡上。
952	高	10	大字大味川字惣谷を起点に、面河川支流川の子川沿いを河ノ子国有林まで遡上。
953	高	11	宇和島市大字野川字森を起点に、滑床国有林まで延伸。
954	高	12	若山国有林から八幡山国有林まで延伸。
955	高	13	松野町目黒字岩見郷の目黒貯木場を起点に、目黒川支流西の川沿いを目黒国有林まで遡上。
956	高	14	旧佐喜浜村宇ヶ川北の佐喜浜貯木場を起点に、佐喜浜川沿いを段まで遡上。
957	高	15	佐喜浜林道から胴ヶ谷付近で分岐し、桑ノ木山国有林まで延伸。
958	高	16	佐喜浜林道終点から段ノ谷国有林内までの延長線。
959	高	17	北川村平鍋(現平鍋ダム付近)を起点に、奈半利川から支流の小川川沿いを竹屋敷国有林まで遡上。
960	高	18	竹屋敷線から安倉付近で分岐し、グドウジ谷沿いを影山国有林まで遡上。

961	高	19	竹屋敷線から安倉宇普当山国有林付近で分岐し、蛇谷沿いを野根山大道北山国有林まで遡上。
962	高	20	竹屋敷線から矢筈谷口付近で分岐し、矢筈谷沿いを矢筈山国有林まで遡上。
963	高	21	竹屋敷線から菅ノ上付近で分岐し、笹谷沿いを笹谷国有林まで遡上。
964	高	22	竹屋敷線の終点付近で分岐し、榎ノ木国有林まで延伸。
965	高	23	田野貯木場を起点に、奈半利川沿いを石仙まで遡上。S17、釈迦ヶ生、石仙間を安田川線から編入し名称変更。田野線を分割し、奈半利線を編入。
966	高	24	奈半利林道から立岡で分岐し、奈半利貯木場とを連絡。
967	高	25	田野貯木場を起点に、立岡までを奈半利林道として開設、S17、魚梁瀬林道が奈半利貯木場を起点とした時点で分割。
968	高	26	田野線の起点からの引込線、S28、田野線に合併。
969	高	27	田野貯木場から田野町海岸の木材積出埠頭までの連絡線。
970	高	28	魚梁瀬林道から永山西谷口で分岐し、西谷川沿いを宗ノ上西谷山国有林まで遡上。
971	高	29	西谷線の西谷山国有林内の分線。
972	高	30	魚梁瀬林道から野友付近で分岐し、野川沿いを野川国有林まで遡上。
973	高	31	奈半利貯木場を起点に、須川川沿いを須川山国有林まで遡上。
974	高	32	須川林道から野口付近で分岐し、藤谷沿いを須川山国有林14林班まで遡上。
975	高	33	旧羽根村牛ヶ島を起点に、羽根川沿いを西股山国有林まで遡上。
976	高	34	魚梁瀬林道から大字久木宇ワハンダ山で分岐し、大谷沿いを遡上し、大谷山国有林から受領山国有林まで延伸。
977	高	35	魚梁瀬林道から大字久木で分岐し、栃谷沿いを栃谷山国有林まで遡上。
978	高	36	魚梁瀬林道から魚梁瀬字アケで分岐し、東川沿いを大戸山国有林を経て雁巻国有林まで遡上後、S20、影地線を合併し、影地山国有林まで延伸。
979	高	37	東川線から橋床下モ山で分岐し、北亀谷沿いを亀谷山国有林22林班まで遡上。
980	高	38	亀谷支線から北亀谷、南亀谷合流点付近で分岐し、南亀谷沿いを遡上。
981	高	39	東川線から中流部で分岐し、雁巻谷沿いを遡上。
982	高	40	東川線終点付近の柴小屋国有林で分岐し、影地山国有林まで延伸。
983	高	41	東川線終点付近の柴小屋国有林で分岐し、高面山国有林まで延伸。
984	高	42	影地山国有林41林班から42林班までを開設。
985	高	43	魚梁瀬林道から谷山口で分岐し、谷山川沿いを谷山北平山国有林まで遡上。
986	高	44	宝蔵線から石仙北方、和田山国有林付近で分岐し、中川沿いを小屋敷国有林、汗谷国有林を経て八度山国有林74林班まで遡上。
987	高	45	中ノ川線から汗谷合流点付近で分岐し、汗谷沿いを遡上。
988	高	46	中ノ川線から終点付近で分岐し、八度山国有林内を延伸。
989	高	47	魚梁瀬林道終点の石仙から、奈半利川沿いを一ノ谷国有林を経て宝蔵山国有林、西又東又山国有林まで遡上。
990	高	48	宝蔵線から一ノ谷合流点付近で分岐し、一ノ谷沿いを遡上。
991	高	49	宝蔵線終点付近で分岐し、東又谷沿いを遡上。
992	高	50	中ノ川線の中流で分岐し、小屋敷国有林まで延伸。
993	高	51	田野を起点に安田川沿いを馬路まで遡上し、更に釈迦ヶ生から石仙までを開設。T09、鉄道化。S17、釈迦ヶ生以奥を魚梁瀬林道に合併。
994	高	52	安田川林道から馬路で分岐し、安田川沿いを北栃谷桑ノ木山国有林から安田山山国有林まで遡上。
995	高	53	安田川山林道の北栃谷桑ノ木山国有林32林班から33林班まで延伸。
996	高	54	安田川山線から横ノ谷合流点付近で分岐し、横ノ谷沿いを遡上。
997	高	55	安田川山線から須垣谷合流点付近で分岐し、須垣谷沿いを須垣谷山国有林から長滝松立山国有林まで遡上。
998	高	56	馬路土場から安田川の左岸を南下し、朝日出谷沿いを朝日出国有林まで遡上。
999	高	57	朝日出線の途中で分岐し、3林班を延伸。
1000	高	58	安田川林道から大サコ付近で分岐し、中ノ川川沿いを河平新山国有林まで遡上。
1001	高	59	河平線から宿ノ谷合流点付近で分岐し、宿ノ谷沿いを遡上。
1002	高	60	安田川林道から久木隣道西口地点で分岐し、東川川沿いを七々川国有林まで遡上。
1003	高	61	伊尾木村伊尾木海岸を起点に、伊尾木川から支流の横荒川沿いを横荒山国有林まで遡上。
1004	高	62	伊尾木林道から西ノ川合流点付近で分岐し、西ノ川沿いを西ノ川国有林まで遡上。
1005	高	63	伊尾木林道終点、古井字上イタブチから伊尾木川を遡上し、別役八谷榎山国有林まで遡上。
1006	高	64	伊尾木林道から阿明寺、仙谷川合流点付近で分岐し、仙谷川沿いを仙谷川国有林まで遡上。
1007	高	65	伊尾木林道から花、小川川合流点付近で分岐し、小川川沿いを奈比賀の川又柄尾山国有林まで遡上。
1008	高	66	伊尾木林道小又から横荒川を遡上し、横荒国有林までを再開設。
1009	高	67	別役線から終点付近河成で分岐し、久々場谷沿いを姥ヶ谷まで遡上。
1010	高	68	物部川中流、香北町日浦辺の日浦込貯木場を起点に、支流の日々原川沿いを猪野々柚ノ木まで遡上。
1011	高	69	大柄の山崎貯木場を起点に、当初は物部川支流桑ノ川沿いを桑ノ川国有林まで到達。その後、物部川沿いを別府(べふ)山国有林まで遡上。
1012	高	70	大柄林道から押谷字ホノサ付近の則友川合流点で分岐し、支流の谷瀬之川を宇留舞国有林まで遡上。
1013	高	71	大柄林道から大字市字カゲ付近で分岐し、成山国有林まで南進。
1014	高	72	大柄林道から別府付近杉熊川合流点で分岐し、杉熊川沿いを杉熊山国有林まで遡上。
1015	高	73	杉熊支線の最奥部で分岐し、阿波谷沿いを遡上。
1016	高	74	大柄林道の桑ノ川沿いの路線が牛馬道に格下げされた後に、再度、岡ノ内付近、桑ノ川合流点付近で分岐し、桑ノ川沿いに開設。
1017	高	75	大柄林道から別府峡の50林班、51林班地点で分岐し、西進。
1018	高	76	物部村久保影の東井地から宮ノ下まで延伸。
1019	高	77	繁藤字銅古屋、土讃本線繁藤駅隣接の貯木場を起点に、穴内川(旧黒滝川)沿いを、中ノ川、中ノ川国有林まで遡上。
1020	高	78	中ノ川林道から黒森川合流点付近で分岐し、黒森川を遡上。
1021	高	79	中ノ川林道終点から中ノ川国有林まで開設し、黒森国有林までの牛馬道を再度格上げ開設。
1022	高	80	土佐町櫻山字掃部屋敷を起点に、櫻山国有林まで延伸。後に櫻山支線を合併。
1023	高	81	櫻山林道から分岐し、櫻山国有林から銅割国有林まで延伸。
1024	高	82	森村大字南川の南川土場を起点に、瀬戸川沿いを地蔵寺村芥川瀬戸を経て一ノ谷国有林まで遡上。
1025	高	83	一ノ谷林道から索道で連絡し、大師山国有林内を延伸。
1026	高	84	一ノ谷林道から南川宇奥谷付近で分岐し、岩茸国有林まで延伸。
1027	高	85	本山町吉野の吉野川と汗見川合流点付近を起点に、汗見川沿いを七戸を経て龍王山国有林まで遡上。
1028	高	86	白髪林道から七戸冬野瀬付近で分岐し、口白髪谷沿いを遡上。
1029	高	87	本山町上関字チヨシ吉野川岸を起点に、行川沿いを下関字矢田まで遡上。
1030	高	88	仁淀川支流土居川岸の百川内土場を起点に、大野榎山川沿いを榎山まで遡上。
1031	高	89	小川村東津賀才高岩の小川貯木場を起点に、高榎川沿いから本川村に抜け、大森川から吉野川沿いの越裏門奥の自念子山国有林まで延伸。
1032	高	90	長沢林道から越裏門鎌谷合流点付近で分岐し、竹ノ川沿いを八風呂五斗尻山国有林まで遡上。
1033	高	91	長沢林道から本川村大字寺川南川大森川合流点付近で分岐し、大森川沿いに南川国有林まで遡上。
1034	高	92	奥南川線から岩瀬谷合流点付近で分岐し、岩瀬谷沿いを遡上。
1035	高	93	奥南川線から伊留谷合流点付近で分岐し、伊留谷沿いを遡上。
1036	高	94	奥南川線から宮谷合流点付近で分岐し、宮谷沿いを遡上。
1037	高	95	長沢林道から越裏門付近で分岐し、手箱国有林まで延伸。途中、索道、インクライン設置。
1038	高	96	富岡村宮ヶ平山口の宮ヶ平土場を起点に、安居川沿いを安居国有林まで遡上。
1039	高	97	安居林道から字滝川付近で分岐し、北東に延伸。
1040	高	98	安居林道から安居国有林85林班を延伸。
1041	高	99	橋原町初瀬字大須毛の北川川岸を起点に、成川山国有林まで延伸。
1042	高	100	大字下ル川日の口付近を起点に、下ル川川沿いを下ル川国有林16林班まで遡上。終点付近にインクライン設置。
1043	高	101	中土佐町神母野(桑の又)付近を起点に、桑ノ又山国有林まで延伸。
1044	高	102	東津野村大字芳生野字下駄場の北川川沿いの不入土場を起点に、不入溪谷を不入山国有林まで遡上。
1045	高	103	須崎市依包(よしかね)の土場を起点に、依包川沿いを朴ノ川国有林まで遡上。更に床鍋字裏山山国有林まで延伸。
1046	高	104	東津野村大字大古味の大古味土場を起点に、北川を経て大古味山国有林から日野地まで延伸。
1047	高	105	大古味林道から北川字下野々川口付近で分岐し、清助駄場まで延伸。
1048	高	106	大野見村奈路島ノ川山国有林既設島ノ川林道終点から、大古味山国有林まで延伸。
1049	高	107	大野見村奈路の奈路貯木場を起点に、大野見川から島ノ川川を遡上し、島ノ川山国有林まで遡上。
1050	高	108	島ノ川林道から奈路字中谷口で分岐し、島ノ川山国有林まで延伸。
1051	高	109	東津野村芳生野字小屋ヶ谷を起点に、僧ヶ谷山国有林まで延伸。
1052	高	110	橋原町別当の橋原川と芹川合流点付近を起点に、芹川沿いを芹川国有林まで遡上。
1053	高	111	窪川町影野駅隣接影野貯木場を起点に、四万十川岸に出て支流の日野地川沿いを岩神越山国有林から森ヶ内国有林まで遡上。
1054	高	112	森ヶ内林道から岩神越山国有林付近で分岐し、森ヶ内山国有林まで南下。
1055	高	113	森ヶ内林道から中津川付近で分岐し、松葉川沿いを松葉川山国有林まで遡上。
1056	高	114	松葉川線から国有林入口で分岐し、相峠山国有林から大野見村三又を経て松葉山国有林まで北上。
1057	高	115	窪川町川口の川口貯木場を起点に、四万十川支流井細川沿いを折合山国有林から大郷山国有林まで遡上。
1058	高	116	折合林道から折合川合流点付近で分岐し、折合川を折合川山国有林まで遡上。

1059	高	117	折合林道から国有林入口付近で分岐し、弘川山国有林から弘川山国有林を経て折合山国有林まで延伸。
1060	高	118	大正町大字奈路字柳瀬を起点に、中津川字成川谷口を経て成川沿いを奥成山山国有林まで遡上。
1061	高	119	大正町大字田野様々の大正貯木場を起点に、橋原川沿いを奈路を経て木屋ヶ平山国有林から坂島国有林まで遡上。
1062	高	120	大正林道から齒孛尾山入口付近で分岐し、齒孛尾山国有林まで延伸。
1063	高	121	大正林道から坂島川合流点付近で分岐し、坂島川沿いを坂島国有林まで遡上。
1064	高	122	下津井の大正林道終点から、橋原川その支流佐川沿いを佐川山国有林まで遡上。
1065	高	123	四万十川岸の昭和村津賀字北ノ川口を起点に、北ノ川沿いを下道引地山国有林まで遡上。
1066	高	124	北ノ川口を起点に、伊屋ヶ谷山国有林まで延伸。国有林入口までは北ノ川林道と並行路線として存在、後に合併。
1067	高	125	大井川字落田の大井川貯木場を起点に、四万十川より支流の野々川沿いに入り、野々山野々川国有林34林班まで遡上。
1068	高	126	江川崎村用井字有尾サコの用井貯木場を起点に、藤ノ川沿いから支流に入り杖ヶ尾山国有林まで遡上。
1069	高	127	藤ノ川林道の終点近くの藤ノ川字松ノ駄場で分岐し、山父国有林まで延伸。
1070	高	128	藤ノ川林道から藤ノ川付付近で分岐し、虫木山国有林まで延伸。
1071	高	129	藤ノ川林道から藤ノ川字胡麻田付付近で分岐し、大政国有林まで延伸。
1072	高	130	藤ノ川林道から石木戸山国有林付付近で分岐し、唐谷山国有林まで延伸。
1073	高	131	津大村大字口屋内の口屋内土場を起点に、黒尊川沿いを奥屋内の黒尊山国有林まで遡上。
1074	高	132	黒尊林道から終点付近で分岐し、黒尊山国有林内を延伸。
1075	高	133	中筋村大字横瀬字新立の土場を起点に、横瀬川沿いを大物山国有林まで遡上。
1076	熊	1	旧水源村原に設置された永山貯木場を起点に、菊池川沿いを遡上し、菊池溪谷北側段丘上を内牧町深葉国有林まで延伸。
1077	熊	2	本線の深葉国有林17林班入口付近で分岐し、北東に延伸。
1078	熊	3	旧七滝村字田代九折の県道分岐から、八勢川沿いを吉無田まで遡上。
1079	熊	4	砥用市街東側に設置された原町土場を起点に、四万丈山の北麓を等高線状に東進し、柏川まで延伸。木馬道に接続。
1080	熊	5	緑川沿いの緑川線と内大臣川沿いの本谷線に区分。当初の起点は旧宮内村宮内貯木場、熊延鉄道甲佐駅開設により甲佐貯木場に変更。
1081	熊	6	目丸国有林小松谷合出で本線から分岐し、小松谷沿いを遡上。
1082	熊	7	内大臣川沿いの角上で本線から分岐し、内大臣川右岸を一旦北上し鴨猪川沿いを遡上。
1083	熊	8	内大臣川中流の西内谷合出付近の上流部で本線から分岐し、西内谷沿いを遡上。
1084	熊	9	内大臣林道終点から、48林班(現1048林班)まで延伸。
1085	熊	10	48支線終点から北内谷沿いを遡上。
1086	熊	11	旧一勝地村の国鉄肥薩線那良口駅構内から、松谷貯木場を経て那良川沿いを白浜国有林まで遡上。
1087	熊	12	旧藍田村大字大畑字田代上の田代土場を起点に、小籠(こさで)川沿いを段塔国有林まで遡上。
1088	熊	13	大字大畑字鶴尾敷で本線から分岐し、小兎谷沿いを75林班まで遡上。
1089	熊	14	小兎谷支線分岐付近で西側に分岐し、宮ノ谷沿いを県境を越え宮崎県六本原国有林62林班まで遡上。
1090	熊	15	現熊本南部署所在地に設置されていた人吉貯木場を起点に、胸川、更にその支流桑木津留川沿いを宮崎県境付近まで遡上。
1091	熊	16	大字間で本線から分岐し、県境を越えて鹿児島県伊佐郡大町町字野田尾まで延伸。
1092	熊	17	間根ヶ平支線の鹿児島県境手前東側に分岐し、県境を越え宮崎県、鹿児島県境を南下し31林班まで延伸。
1093	熊	18	大塚集落付近で本線と分岐し、胸川支流の高仁田川沿いを鹿児島県境近くの西瀬村高仁田国有林24林班まで遡上。
1094	熊	19	国鉄肥薩線矢岳駅周辺から、昌明寺国有林46林班まで延伸。
1095	熊	20	水上村古屋敷を起点に、球磨川本流沿いを柳原まで、そこから支流横才川沿いを鍵掛国有林まで遡上。
1096	熊	21	大分鉄道耶馬溪線終着の守実駅隣接の守実貯木場を起点に、山国川右岸沿いを高内まで遡上。その先はT13に開設の1,803mの作業軌道。
1097	熊	22	旧槻木村明賀野付近、本線の起点から9km地点で分岐し、山国川支流の藤原川沿いを遡上。
1098	熊	23	豊本線牧口駅(現豊後清川駅)南の牧口貯木場を起点に、奥岳川沿いを柏野付近まで遡上し、轟方面に南下。
1099	熊	24	轟の本線終点から中津無礼川流域に入り、旧白山村白谷集落西方を通り国有林内39林班まで延伸。
1100	熊	25	白山支線から分岐し、等高線沿いに42林班まで東進。
1101	熊	26	白山支線終点から、38林班、42林班を通り43林班まで延伸。
1102	熊	27	神原付近を起点に、神原川沿いを遡上。
1103	熊	28	日豊本線北川駅西の熊田貯木場を起点に、北川から支流桑原川沿いを藤川内貯木場まで遡上。板戸山支線開設時に小野市林道の一部を編入。
1104	熊	29	本線の桑ノ原上流地点で分岐し、後山2林班を通り1林班まで延伸。
1105	熊	30	中岳川と市園川合流点で本線から分岐し、市園川から板戸谷沿いを遡上。小野市林道の赤水林道への編入により赤水林道の支線に変更。
1106	熊	31	板戸山支線の44林班入口地点で分岐し、40林班まで延伸。
1107	熊	32	宮崎、大分県境付近で赤水林道と分岐し、北川、支流中岳川沿いを御泊まで遡上。更に傾山国有林16林班まで延伸。
1108	熊	33	小野市林道から分岐し、傾山17林班まで延伸。
1109	熊	34	傾支線から分岐し、19林班まで延伸。
1110	熊	35	小野市林道長淵付近で分岐し、長淵川沿いを24林班まで遡上。
1111	熊	36	本線から分岐し、葛葉集落を通り25林班まで延伸。
1112	熊	37	日之影線日向八戸駅隣接の八戸貯木場を起点に、矢筈の嶮を通り網の瀬川から西の内川沿いを遡上し、宇土内谷川から鹿納谷まで延伸。
1113	熊	38	本線から分岐し、26林班から宇土内谷沿いを遡上。
1114	熊	39	日之影貯木場を起点に、日之影川沿い左岸側を遡上。川の詰貯木場を経て重内谷52林班まで延伸。
1115	熊	40	本線中の詰上流部で分岐し、見立谷沿いを61林班まで遡上。
1116	熊	41	旧岩戸村中野内から、登尾土場を経て70林班まで延伸。
1117	熊	42	日豊本線都農駅西側の都農貯木場を起点に、名貫川沿いを29林班(焼駄馬)まで遡上。
1118	熊	43	本線終点から樺谷を遡上し、37林班白滝を経て38林班まで延伸。
1119	熊	44	本線の万五郎谷合出を起点に、41林班内を谷沿いに延伸。
1120	熊	45	本線終点から、34林班を経て33林班まで延伸。
1121	熊	46	本線終点から、矢研谷沿いを25林班まで延伸。
1122	熊	47	矢研支線から分岐し、20林班内を延伸。
1123	熊	48	川南町細付付近で本線から分岐し、袋谷川沿いを大戸越下方まで遡上。
1124	熊	49	川南町川南付近で本線から分岐し、水無川沿いを44林班まで遡上。
1125	熊	50	木城町川原の川原貯木場を起点に、小丸川沿いを遡上し、鹿遊上流部で今別府川沿いに入り19林班まで延伸。
1126	熊	51	本線終点から、板谷谷沿いを11林班入口付近まで遡上。
1127	熊	52	本線鳥子橋付近から分岐し、春山川沿いを春山まで遡上し、一旦、等高線沿いに40林班まで東進。折り返し、山腹を29林班まで延伸。
1128	熊	53	春山支線春山地点から分岐し、30林班まで延伸。
1129	熊	54	春山支線の蔭谷合流点から500m上流地点で分岐し、39林班内を延伸。
1130	熊	55	春山支線終点鳥子貯木場を起点に、29林班内を延伸。
1131	熊	56	33林班内で春山支線から分岐し、34林班まで延伸。
1132	熊	57	本線の戸崎付近で分岐し、184mの橋梁で小丸川を渡り、対岸を北上。
1133	熊	58	56林班内で鹿遊支線から分岐し、55林班まで延伸。
1134	熊	59	石河内林道の対岸、竹の鼻付近を起点に、大瀬内谷沿いを61林班まで遡上。
1135	熊	60	旧妻町石松の妻貯木場を起点に、三納村札ノ元貯木場を経て、三納川沿いを50林班まで遡上。
1136	熊	61	三納川支流の板子川合流付近で本線から分岐し、板子川沿いを32林班まで遡上。
1137	熊	62	札ノ元貯木場下部で本線から分岐し、南川沿いを16林班まで遡上。
1138	熊	63	吹山支線終点から、角禪谷沿いを17林班まで遡上。
1139	熊	64	赤木谷合流点付近で吹山支線から分岐し、赤木谷沿いを15林班まで遡上。
1140	熊	65	国鉄妻線穂北駅北方、旧上穂北村平原の白水貯木場を起点に、瀬江川沿いを79林班まで遡上。
1141	熊	66	国富町靉木の靉木貯木場を起点に、三名川沿いを83林班まで遡上。
1142	熊	67	本線終点から、三名川沿いを85林班まで遡上。
1143	熊	68	三納村大字三納字片内のS20に廃止された旧日向軌道の片内から二軒橋手前までの区間を買収。
1144	熊	69	青島村大字内海字畑田の内海貯木場を起点に、納屋ヶ平国有林16林班まで遡上。
1145	熊	70	木花村大字鏡洲の丸野貯木場を起点に、加江田川沿いを遡上し、35林班まで延伸。
1146	熊	71	本線終点から、35林班内を延伸。
1147	熊	72	旧高岡村内山字山下の山下貯木場を起点に、大淀川支流の境川から杉ノ本谷沿い左岸を遡上し、16林班入口の杉ノ元貯木場まで延伸。
1148	熊	73	杉の元谷合流点を起点に、境川から中平谷沿いの左岸を遡上し、中平谷上流の21林班まで延伸。
1149	熊	74	平松谷支線分岐点の下流川で本線から分岐し、境川を渡り、右岸川を遡上し、26林班に延伸。
1150	熊	75	26支線のヘアピンカーブ地点で分岐し、境川本流沿いを67、68林班界まで遡上。
1151	熊	76	67林班内で宇野支線から分岐し、68林班まで延伸。(現、飛松林道の一部)
1152	熊	77	64林班入口地点で宇野支線から分岐し、野崎川沿いを遡上。
1153	熊	78	本線終点から13林班まで延伸。
1154	熊	79	高岡町大字浦ノ名字樋元の田ノ元貯木場を起点に、浦ノ名川沿いを須木村内山を経て、26林班まで遡上。
1155	熊	80	桑俣川合流地点で本線から分岐し、桑俣川沿いを119林班まで遡上。

1156	熊 81	本線から分岐し、奈佐木国有林21林班内を延伸。
1157	熊 82	本線から分岐し、33林班まで延伸。
1158	熊 83	八久保国有林50林班から、嵯原国有林54林班まで延伸。
1159	熊 84	高岡町大字五町字川口、仁淀川北岸の仁田尾貯木場から索道で川を越えた地点を起点に、楠見国有林34林班を経て36林班まで延伸。
1160	熊 85	国有林入口付近で本線から分岐し、29、32林班界を遡上し、31林班に至る。
1161	熊 86	仁田尾支線終点から30林班まで延伸。
1162	熊 87	29林班内で仁田尾支線から分岐し、26林班まで延伸。
1163	熊 88	本荘村綾南川北岸の元貯木場を起点に、深年川沿いを八代村大字深年字井之口20林班まで遡上し、13林班内にインクライン設置。
1164	熊 89	本荘村元貯木場を起点に、綾北川沿いを田代ヶ八重111林班付近まで遡上。
1165	熊 90	130林班内で本線から分岐し、131林班まで延伸。
1166	熊 91	本線終点から、驛ノ谷沿いに遡上し110林班まで延伸。
1167	熊 92	綾町大字北俣竹野付近で本線から分岐し、前取国有林91林班内を延伸。
1168	熊 93	110林班入口付近で110支線から分岐し、112林班まで延伸。
1169	熊 94	中坪貯木場を起点に、綾南川、更に支流の多古羅川沿いを袖園国有林56林班まで遡上。
1170	熊 95	54林班付近で本線から分岐し、61林班まで延伸。
1171	熊 96	吉都線飯野駅北側の飯野貯木場を起点に、川内川沿いを熊本県境まで遡上し、支流の又五郎谷沿いを熊本県錦町大平国有林44林班まで延伸。
1172	熊 97	熊本県境の狗留孫(くるそん)神社上流部41林班内で本線から分岐し、41林班内を南下。
1173	熊 98	狗留孫神社付近で本線から分岐し、熊本県内48林班内を木面谷沿いに北上。
1174	熊 99	陀来水支線の48林班内で分岐し、47林班内まで延伸。
1175	熊 100	本線の熊本県境付近で分岐し、熊本県側の県境沿いを東進、更に大淀川支流岩瀬川の最上流部沿いに木浦木国有林に達し15林班まで延伸。
1176	熊 101	15林班内で木浦木支線から分岐し、岩瀬川支流の白水川沿いを熊本県旧上村内白髪岳当方まで延伸。
1177	熊 102	国鉄吉都線小林駅南側の小林貯木場を起点に、夷(ひな)守岳北麓を西進し、旧飯野村34林班まで延伸。
1178	熊 103	31林班(現2114)内で本線から分岐し、32、33林班界を経て30林班(現2115)まで南下。
1179	熊 104	黒ノ浦林道9.500m地点で本線から分岐し、高原事業区2林班まで延伸。
1180	熊 105	大王周辺で本線から分岐し、夷守国有林の東端を南下。10林班(現2101)付近で西に進み、高崎川支流沿いに11林班まで遡上。
1181	熊 106	飯野町王司国有林34林班本線終点から、38林班(現2118)まで延伸。
1182	熊 107	42林班(現2114)で本線から分岐し、39林班を経て41林班(現2115)まで延伸。
1183	熊 108	41支線終点から、116林班(現2116)まで延伸。
1184	熊 109	高岡町大字楠早田猪ノ尾国有林23林班から、21林班まで延伸。
1185	熊 110	小林市東方陰陽石北側の貯木場を起点に、岩瀬川(三之宮峡)沿いを遡上。
1186	熊 111	本線終点から内谷沿いを遡上。
1187	熊 112	国鉄吉都線万ヶ塚駅北方、山田村山田毘沙丸の毘沙丸貯木場を起点に、木ノ川内川沿いを長尾国有林8林班まで遡上。
1188	熊 113	北郷村大藤を起点に、北河内坂元貯木場を経て、広渡川からその支流槻之河内川沿いを遡上し、板谷国有林69林班ないまで延伸。
1189	熊 114	坂元貯木場上流地点で槻之河内林道から分岐し、黒仁川沿いを128林班付近まで遡上。
1190	熊 115	田代付近で本線から分岐し、山俣屋川沿いを125林班付近まで遡上。
1191	熊 116	田代の上流部で本線から分岐し、秋切谷沿いを113林班付近まで遡上。
1192	熊 117	本線3.350m地点で分岐し、河原谷川沿いを板谷国有林105林班まで遡上。
1193	熊 118	広渡川と槻之河内川との合流点で槻之河内林道から分岐し、広渡川本流沿いを板谷国有林83林班まで遡上。
1194	熊 119	亀之河内川合流点付近で槻之河内林道と分岐し、亀之河内川沿いを遡上し、60林班斜面を登り61林班から62林班まで延伸。
1195	熊 120	小松支線終点から、62林班内を延伸。
1196	熊 121	上新村35林班の既設車道終点から、酒谷川、支流猪之谷沿いを新村国有林32林班まで遡上。
1197	熊 122	猪之谷合流点で本線から分岐し、酒谷川沿いを遡上。33林班から37林班さらに奥部33林班まで延伸。
1198	熊 123	南郡珂都大東村大字一氏字真堂の真堂貯木場を起点に、福島川沿いを鹿児島県境を越え、曾於郡末吉町南ノ郷大八重国有林39林班まで遡上。
1199	熊 124	内之浦町大字北方字松原の松原貯木場を起点に、広瀬川沿いを国見平国有林21林班まで遡上。
1200	熊 125	16林班付近で本線から分岐し、左岸川河川沿いを北上。14林班奥部に至る。
1201	熊 126	内之浦町岸島の岸島貯木場を起点に、久保田川沿いを牧国有林67林班まで遡上。
1202	熊 127	66林班内で本線から分岐し、67林班まで延伸。
1203	熊 128	本線終点から68林班まで延伸。
1204	熊 129	大根占市街北部の大根占貯木場を起点に、雄川中流の雄川滝上部を経て雄川沿いを内ノ牧国有林41林班付近まで遡上。
1205	熊 130	内ノ牧国有林42林班で本線から分岐し、南風谷沿いを45林班まで南下。
1206	熊 131	内ノ牧林道終点から、内ノ牧国有林39、40林班界まで延伸。
1207	熊 132	花瀬付近で本線から分岐し、大藤川沿いを64林班まで遡上。
1208	熊 133	内ノ牧林道終点から、内ノ牧国有林28林班まで延伸。
1209	熊 134	佐多村大字辺塚字西浜の佐多辺塚貯木場を起点に、辺塚川を遡上し、洞河原国有林110林班付近で洞河原方面に転換。113林班まで延伸。
1210	熊 135	洞河原国有林113林班付近で本線から分岐し、115林班まで延伸。
1211	熊 136	垂水村新御堂字湯之谷の湯之谷貯木場を起点に、本城川沿いを猿ヶ城29林班付近まで遡上。
1212	熊 137	国鉄大隅線大隅高山駅南の高山貯木場を起点に、高山国有林42林班まで遡上。
1213	熊 138	高山村大字後田字片野付近で本線から分岐し、岩屋川沿いを48林班付近まで延伸。
1214	熊 139	本線終点から国有林境をトラバースして湯之谷に至り44林班内を延伸。
1215	熊 140	本線終点から34林班を経て42林班まで延伸。
1216	熊 141	44支線から分岐し、高山川沿いを41林班まで遡上。
1217	熊 142	高隈村大字上高隈字踊橋の踊橋貯木場を起点に、大籠柄川沿いを57、58林班界付近まで遡上。
1218	熊 143	起点上部で本線から分岐し、64林班まで延伸。
1219	熊 144	波見港南岸轟地内の上組貯木場を起点に、荒瀬川沿いを日平国有林65林班まで遡上。
1220	熊 145	64林班内で本線から分岐し、63林班まで延伸。
1221	熊 146	国有林入口付近で本線から分岐し、66林班まで延伸。
1222	熊 147	牧園村字小谷の小谷貯木場を起点に、新床国有林32林班まで延伸。
1223	熊 148	山野村山野貯木場を起点に、山野川を遡上し後に、国鉄山野線薩摩布計駅が設置された付近の堂原貯木場まで延伸。
1224	熊 149	山野貯木場を起点に、十層川を遡上し、十層国有林43林班まで延伸。
1225	熊 150	S05十層林道の奥部軌道撤去により終点となった地点から、再度沢寄りを奥部に向け開設し、34林班内で対岸に渡り35林班まで延伸。
1226	熊 151	山野線薩摩大駅西側の大口貯木場を起点に西進し、間根ヶ平国有林22林班まで延伸。
1227	熊 152	大口町上青木で大口林道から分岐し、青木川沿いを27林班まで遡上。
1228	熊 153	27支線から分岐し、青木川支流沿いを28林班から29林班まで延伸。
1229	熊 154	山野の西方、握々付近を起点に、井立田川沿いを118林班まで遡上。
1230	熊 155	118林班付近で本線から分岐し、115林班まで延伸。
1231	熊 156	上屋久村大字宮之浦字田尻の宮之浦貯木場を起点に、宮之浦川沿いを遡上し、20林班奥部まで延伸。S08 貯木場先に船積場設置。
1232	熊 157	宮之浦川沿い19林班で本線から分岐し、19林班奥部まで延伸。
1233	熊 158	宮之浦川沿い20林班で本線から分岐し、宮之浦川沿いから22林班まで延伸。
1234	熊 159	上屋久村大字永田字浜ノ上の永田貯木場を起点に、永田川沿いを遡上し平瀬国有林62林班まで延伸。
1235	熊 160	永田貯木場を起点に、嶺之川沿いを69林班まで遡上。
1236	熊 161	安房の安房貯木場を起点に、小杉谷手前まで安房川南側斜面を進み、小杉谷から北岸、更に北沢沿いを92林班まで延伸。
1237	熊 162	荒川合流点を大きく南に巻いた本線の南端で本線から分岐し、18林班内の荒川沿いを南下。
1238	熊 163	本線小杉谷手前の安房川北岸に渡る橋梁地点で分岐し、安房川南岸から南沢沿いを26林班まで延伸。
1239	熊 164	本線の76、77林班界付近で分岐し、76林班奥部を経て78林班奥部まで延伸。
1240	熊 165	91林班内で石塚支線から分岐し、南沢左岸の95林班内を延伸。
1241	熊 166	大株歩道入口手前で本線から分岐し、96林班内を延伸。
1242	熊 167	屋久町栗生の栗生貯木場を起点に、黒味川沿いを32林班まで遡上。
1243	熊 168	住用村大字役勝字三川の能仁川貯木場を起点に、役勝川沿いを東方村界まで遡上。
1244	熊 169	能仁川林道終点から、東方村勝浦八津野国有林19林班まで延伸。
1245	熊 170	浦内川中流左岸の浦内貯木場を起点に、西表国有林132林班ウーシーク森付近にまで延伸。

注：路線は森林鉄道路線一覧表の路線番号を参照のこと。  
河川等の名称は国土地理院5万分の1地形図の表記を基本としている。

